

旧津市高茶屋保育園解体工事

図名リスト					
建築工事					電気設備工事
A-1	解体工事特記仕様書-1	S-1	基礎伏図	E-1	電気設備 配置図
A-2	解体工事特記仕様書-2	S-2	梁伏図	E-2	電気設備 1階平面図
A-3	仕上表	S-3	テラス梁伏図	E-3	電気設備 屋上平面図
A-4	欠番	S-4	スラブ伏図		
A-5	配置図	S-5	テラススラブ伏図		
A-6	平面図	S-6	基礎リスト		
A-7	屋上平面図	S-7	地中梁リスト 柱リスト		
A-8	断面詳細図-1	S-8	梁リスト-1		
A-9	断面詳細図-2	S-9	梁リスト-2		
A-10	断面詳細図-3	S-10	スラブリスト	機械設備工事	
A-11	断面詳細図-4	S-11	軸組図-1	M-1	機械設備 配置図
A-12	断面詳細図-5	S-12	軸組図-2	M-2	給排水衛生設備 平面図
A-13	立面図-1	S-13	配筋詳細図	M-3	空調換気設備 平面図
A-14	立面図-2	S-14	3通り軸組詳細図	M-4	空調換気設備 屋上平面図
A-15	展開図-1	S-15	4通り軸組詳細図		
A-16	展開図-2	S-16	9通り軸組詳細図		
A-17	展開図-3	S-17	10通り軸組詳細図		
A-18	天井伏図	S-18	12通り軸組詳細図		
A-19	建具指示図	S-19	B通り軸組詳細図		
A-20	建具表-1	S-20	D通り軸組詳細図-1		
A-21	建具表-2	S-21	D通り軸組詳細図-2		
A-22	建具表-3	S-22	E通り軸組詳細図		
A-23	屋外付帯配置図	S-23	F通り軸組詳細図		
A-24	外構 詳細図-1				
A-25	外構 詳細図-2				
A-26	外構 詳細図-3				
A-27	外構 詳細図-4				
A-28	外構 詳細図-5				
A-29	外構 詳細図-6				
A-30	総合仮設計画図				

NAGAOKA 長岡 設計
一級建築士事務所

旧津市高茶屋保育園解体工事

令和年月

原図:A2

管理建築士
一級建築士第236153号

長岡 忠明

解体工事特記仕様書

I. 工事名 旧津市高茶屋保育園解体工事

II. 工事概要

1 工事場所 津市高茶屋三丁目 地内

2 工事内容 棟名称 旧津市高茶屋保育園
構 造 鉄筋コンクリート造平家建
延床面積 延べ面積927m²

工事項目 解体（設備撤去含む） 倉庫、駐輪場、外構等 一式

III. 解体工事仕様

1 共通仕様

図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、建築物解体工事共通仕様書（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修、令和4年版）による。

2 特記仕様

- 1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。
- 2) 特記事項は、○の付いたものを適用する。
- 3) 項目欄に記載の（ ）内表示番号は解共仕の該当項目等を示す。

章	項目	特記事項																	
一般共通事項	① 適用基準	<p>本特記事項に個別に記載の適用基準に加え、以下の基準等を適用する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書」（令和4年版） ・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書」（令和4年版） ◎国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築物解体工事共通仕様書・同解説」（最新版） ・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築工事標準詳細図」（令和4年版） ◎建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律 ◎その他関係法令 																	
	② 発生材の処理等 (1.3.10) (4.4.1) (5.4.1)	<p>◎ 本工事は、特定建設資材を用いた建築物等に係る解体工事等であって、その規模が、建設リサイクル法施行令で定める建設工事の規模に関する基準以上の工事であるため、建設リサイクル法に基づき分別解体等及び特定建設資材の再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。</p> <p>工事契約後に明らかになったやむをえない事情により、予定した条件により難い場合は、監督員と協議するものとする。</p> <p>・ 分別解体等の方法</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>工程</th> <th>作業の有無</th> <th>分別解体等の方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建築設備・内装材等</td> <td>◎ 有 · 無</td> <td>・手作業 ◎手作業、機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>屋根ふき材</td> <td>◎ 有 · 無</td> <td>・手作業 ◎手作業、機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>外装材・上部構造部分</td> <td>◎ 有 · 無</td> <td>・手作業 ◎手作業、機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>基礎・基礎ぐい</td> <td>◎ 有 · 無</td> <td>・手作業 ◎手作業、機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>その他 ()</td> <td>· 有 · 無</td> <td>・手作業 · 手作業、機械作業の併用</td> </tr> </tbody> </table> <p>引き渡しを要するもの ◎ 無 · 金属類 · PCB含有物 · ()</p> <p>特別管理産業廃棄物 ◎ 有(石綿含有保温材) 処理方法 ()</p> <p>木材の縮減 · 実施する (最も近い再資源化施設までの距離が50kmを超える場合に限る)</p> <p>再資源化し現場で利用する建設廃棄物 · ()</p> <p>再資源化を図るもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ コンクリート塊 ◎ アスファルトコンクリート塊 ◎ 建設発生木材 ◎ 金属類 <ul style="list-style-type: none"> ・ 資源有効利用促進法に基づく指定再資源化製品 ・ 資源有効利用促進法に基づく指定再利用促進製品 ・ 廃棄物処理法に基づく水銀使用製品産業廃棄物 ・ 硬質ポリ塩化ビニル管及び継手 ・ ガラス 	工程	作業の有無	分別解体等の方法	建築設備・内装材等	◎ 有 · 無	・手作業 ◎手作業、機械作業の併用	屋根ふき材	◎ 有 · 無	・手作業 ◎手作業、機械作業の併用	外装材・上部構造部分	◎ 有 · 無	・手作業 ◎手作業、機械作業の併用	基礎・基礎ぐい	◎ 有 · 無	・手作業 ◎手作業、機械作業の併用	その他 ()	· 有 · 無
工程	作業の有無	分別解体等の方法																	
建築設備・内装材等	◎ 有 · 無	・手作業 ◎手作業、機械作業の併用																	
屋根ふき材	◎ 有 · 無	・手作業 ◎手作業、機械作業の併用																	
外装材・上部構造部分	◎ 有 · 無	・手作業 ◎手作業、機械作業の併用																	
基礎・基礎ぐい	◎ 有 · 無	・手作業 ◎手作業、機械作業の併用																	
その他 ()	· 有 · 無	・手作業 · 手作業、機械作業の併用																	

--	--	--

章	項目	特記事項																																																																						
② 仮設工事	① 仮設トイレ	構内既存の施設 <input checked="" type="radio"/> 利用できる <input type="radio"/> 利用できない																																																																						
	② 仮囲い	位置 <input checked="" type="radio"/> 図示 (図面番号: A-30) <input type="radio"/> その他 () 仕様 <input checked="" type="radio"/> 図示 (図面番号: A-30) ・ 成形鋼板H=3000 <input checked="" type="radio"/> 成形鋼板H=2000 <input type="radio"/> その他 ()																																																																						
	3 監督員事務所 (2.3.1)	・ 設置する。 監督員事務所の規模 (単位: m ²) <table border="1"><tr><td>適用</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>規模</td><td>10程度</td><td>20程度</td><td>35程度</td><td>65程度</td><td>100程度</td></tr></table> 監督員事務所の仕上げ <table border="1"><tr><th>部位等</th><th colspan="5">仕上 げ</th></tr><tr><td>床</td><td colspan="5">合板張り又はビニール床シート張り</td></tr><tr><td>内壁・天井</td><td colspan="5">合板張り又はせっこうボード張り、合成樹脂エマルション塗り</td></tr><tr><td>屋根</td><td colspan="5">溶融亜鉛めっき鋼板又は鉄板張り、調合ペイント塗り</td></tr></table> 備品等の設置 <table border="1"><tr><td>種類</td><td>机・いす</td><td>書棚</td><td>黒板・白板</td><td>掛時計</td><td>温度計</td></tr><tr><td>数量</td><td>組</td><td>台</td><td>個</td><td>個</td><td>個</td></tr><tr><td>種類</td><td>長靴</td><td>雨合羽</td><td>保護帽</td><td>懐中電灯</td><td>衣類ロッカー</td></tr><tr><td>数量</td><td>足</td><td>着</td><td>個</td><td>個</td><td>台</td></tr><tr><td>種類</td><td>消火器</td><td>掃除具</td><td>受注者加入電話・FAX</td><td>インターネット</td><td>冷暖房機器</td></tr><tr><td>数量</td><td>個</td><td>個</td><td>台</td><td>台</td><td>台</td></tr></table>	適用					規模	10程度	20程度	35程度	65程度	100程度	部位等	仕上 げ					床	合板張り又はビニール床シート張り					内壁・天井	合板張り又はせっこうボード張り、合成樹脂エマルション塗り					屋根	溶融亜鉛めっき鋼板又は鉄板張り、調合ペイント塗り					種類	机・いす	書棚	黒板・白板	掛時計	温度計	数量	組	台	個	個	個	種類	長靴	雨合羽	保護帽	懐中電灯	衣類ロッカー	数量	足	着	個	個	台	種類	消火器	掃除具	受注者加入電話・FAX	インターネット	冷暖房機器	数量	個	個	台	台
適用																																																																								
規模	10程度	20程度	35程度	65程度	100程度																																																																			
部位等	仕上 げ																																																																							
床	合板張り又はビニール床シート張り																																																																							
内壁・天井	合板張り又はせっこうボード張り、合成樹脂エマルション塗り																																																																							
屋根	溶融亜鉛めっき鋼板又は鉄板張り、調合ペイント塗り																																																																							
種類	机・いす	書棚	黒板・白板	掛時計	温度計																																																																			
数量	組	台	個	個	個																																																																			
種類	長靴	雨合羽	保護帽	懐中電灯	衣類ロッカー																																																																			
数量	足	着	個	個	台																																																																			
種類	消火器	掃除具	受注者加入電話・FAX	インターネット	冷暖房機器																																																																			
数量	個	個	台	台	台																																																																			
④ 工事用水	構内既存の施設 <input checked="" type="radio"/> 利用できる (<input checked="" type="radio"/> 有償 <input type="radio"/> 無償) <input type="radio"/> 利用できない 取出位置 <input type="radio"/> 図示 (図面番号:)																																																																							
⑤ 工事用電力	構内既存の施設 ・ 利用できる (<input checked="" type="radio"/> 有償 <input type="radio"/> 無償) <input type="radio"/> 利用できない 本工事で新規受電または既設電気回路に接続し、通電した時から、工事に起因する電力料金は、本工事に含まれる。																																																																							
⑥ 騒音・粉じん等の対策 (2.2.1)	⑤ 設ける <input type="radio"/> 防音パネル <input checked="" type="radio"/> 防音シート <input type="radio"/> 養生シート 適用範囲、高さ等 <input type="radio"/> 図示 (図面番号: A-30) ・ 設けない																																																																							
⑦ 仮設鉄板敷	⑤ 工事用進入路の養生として、鉄板(t=22)を敷き、養生を行うこと。 ・ 砂充填 <input type="radio"/> ()																																																																							
8 山留めの撤去 (2.4.3)	鋼矢板等の抜き後の処理 位置 <input type="radio"/> 図示 (図面番号:)																																																																							
⑨ 散水養生	解体作業時には粉塵等の飛散を防ぐため、散水養生を行うこと。																																																																							
⑩ 足場	設置する足場については、「手すり先行工法等に関するガイドライン(厚生労働省平成21年4月)」により、「動きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組み立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」の2の(2)手すり据置き方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。																																																																							
③ 解体施工	① 淨化槽、排水槽等 (3.2.1)	汚水、汚物の回収、洗浄、消毒等 <input checked="" type="radio"/> 行う <input type="radio"/> 行わない マホーブン [®]																																																																						
	2 オイルタンク、サービスタンク配管内等 (3.2.1)	廃油の回収、洗浄等 ・ 行う <input type="radio"/> 行わない																																																																						
	③ 杣の撤去(3.9.2)	杣の撤去 <input checked="" type="radio"/> 行う <input type="radio"/> 行わない 解体方法 ・ 引抜き工法 <input type="radio"/> 振動 <input checked="" type="radio"/> ケーシング <input type="radio"/> () ・ 破碎 <input type="radio"/> ケーシング工法 ・ 図示 (図面番号: S-1)																																																																						

建設廃棄物の処理	④ 建設廃棄物の処理	引き抜いた杭の処理 <input checked="" type="radio"/> 図示 (図面番号: S-1)
		さく、照明設備等の付属物の解体 <input checked="" type="radio"/> 図示 (図面番号: 各図面)
		樹木の伐採抜根及び移植 <input checked="" type="radio"/> 行う <input type="radio"/> 図示 (図面番号: A-23ほか) ・ 行わない
		地下埋設物及び埋設配管の解体 <input checked="" type="radio"/> 行う <input type="radio"/> 図示 (図面番号: 各図面) ・ 行わない
		碎石(C-40)にて周辺地盤面まで埋め戻すこと。 再生クラッシャラン(RC-40)にて周辺地盤面まで埋め戻すこと。 山砂にて周辺地盤面まで埋め戻すこと。 <input checked="" type="radio"/> 図示 (A-23)
		特例による広域的処理 <input type="radio"/> 図示 (図面番号:)
		最終処分する廃棄物 <input type="radio"/> 最終処分場
		3 処理に注意を要する建設廃棄物 <input type="radio"/> 建設廃棄物の種類
		4 水銀使用製品産業廃棄物 <input checked="" type="radio"/> 蛍光ランプ <input checked="" type="radio"/> HIDランプ <input type="radio"/> () 「水銀廃棄物ガイドライン」(第2版) (平成31年3月 環境省環境再生・資源循環局廃棄物規制課)に基づき適切に処理すること。
		5 水銀含有ばいじん等 <input type="radio"/> 燃え殻 <input type="radio"/> 鉛さい <input type="radio"/> ばいじん <input type="radio"/> 汚泥 ・ 廃酸 <input type="radio"/> 廃アルカリ 「水銀廃棄物ガイドライン」(第2版) (平成31年3月 環境省環境再生・資源循環局廃棄物規制課)に基づき適切に処理すること。
特別管理産業廃棄物の処理	5 特別管理産業廃棄物の処理	1 施工計画調査 <input type="radio"/> 調査範囲 <input type="radio"/> 図示 (図面番号:)
		2 PCBを含む機器類 <input type="radio"/> 微量PCB、PCB含有シーリング材の分析調査 <input type="radio"/> 調査範囲 <input type="radio"/> 図示 (図面番号:)
		3 废油、废酸、废アルカリの処理の有無 <input type="radio"/> 废油 <input type="radio"/> 適用箇所 <input type="radio"/> 図示 (図面番号:) ・ 废酸 <input type="radio"/> 適用箇所 <input type="radio"/> 図示 (図面番号:) ・ 废アルカリ <input type="radio"/> 適用箇所 <input type="radio"/> 図示 (図面番号:)
		4 ダイオキシン類 <input type="radio"/> サンプリング調査 <input type="radio"/> 解体方法及び処分方法 <input type="radio"/> () <input type="radio"/> 図示 (図面番号:)
		5 水銀を含む特別管理産業廃棄物 <input type="radio"/> 鉛さい <input type="radio"/> ばいじん <input type="radio"/> 汚泥 <input type="radio"/> 废酸 <input type="radio"/> 废アルカリ 「水銀廃棄物ガイドライン」(第2版) (平成31年3月 環境省環境再生・資源循環局廃棄物規制課)に基づき適切に処理すること。
		6 廃水銀等 <input type="radio"/> 廃水銀 (特定施設において生じたもの) <input type="radio"/> 廃水銀化合物 ・ 廃水銀 (水銀使用製品が産業廃棄物となったもの等から回収したもの) 「水銀廃棄物ガイドライン」(第2版) (平成31年3月 環境省環境再生・資源循環局廃棄物規制課)に基づき適切に処理すること。
		① 施工調査 <input type="radio"/> 石綿含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、石綿含有建材の使用について、目視、設計図書及び貸与資料等により書面調査及び現地調査し、監督職員に報告すること。 ・ 調査範囲 <input checked="" type="radio"/> 設計図書すべて <input type="radio"/> 図示 ・ 貸与資料 <input checked="" type="radio"/> 石綿有無の調査報告書 <input type="radio"/> () ・ 分析による石綿含有建材の調査 分析対象 アセチライト、アモサイト、アソフィライト、クリソチル、クロシドライト、トレモライト
		⑥ 除石綿及び含み処理材の <input type="radio"/> 施工調査 <input type="radio"/> (1.4.1)
		⑦ 特殊な建設副産物の処理
		② 特殊な建設副産物 <input type="radio"/> 種類 <input type="radio"/> 適用箇所 <input type="radio"/> 回収及び処分 ・ フロン <input type="radio"/> 空調機 <input checked="" type="radio"/> (改修及び破壊処理) ・ ハロン <input type="radio"/> <input type="radio"/> ・ <input type="radio"/>

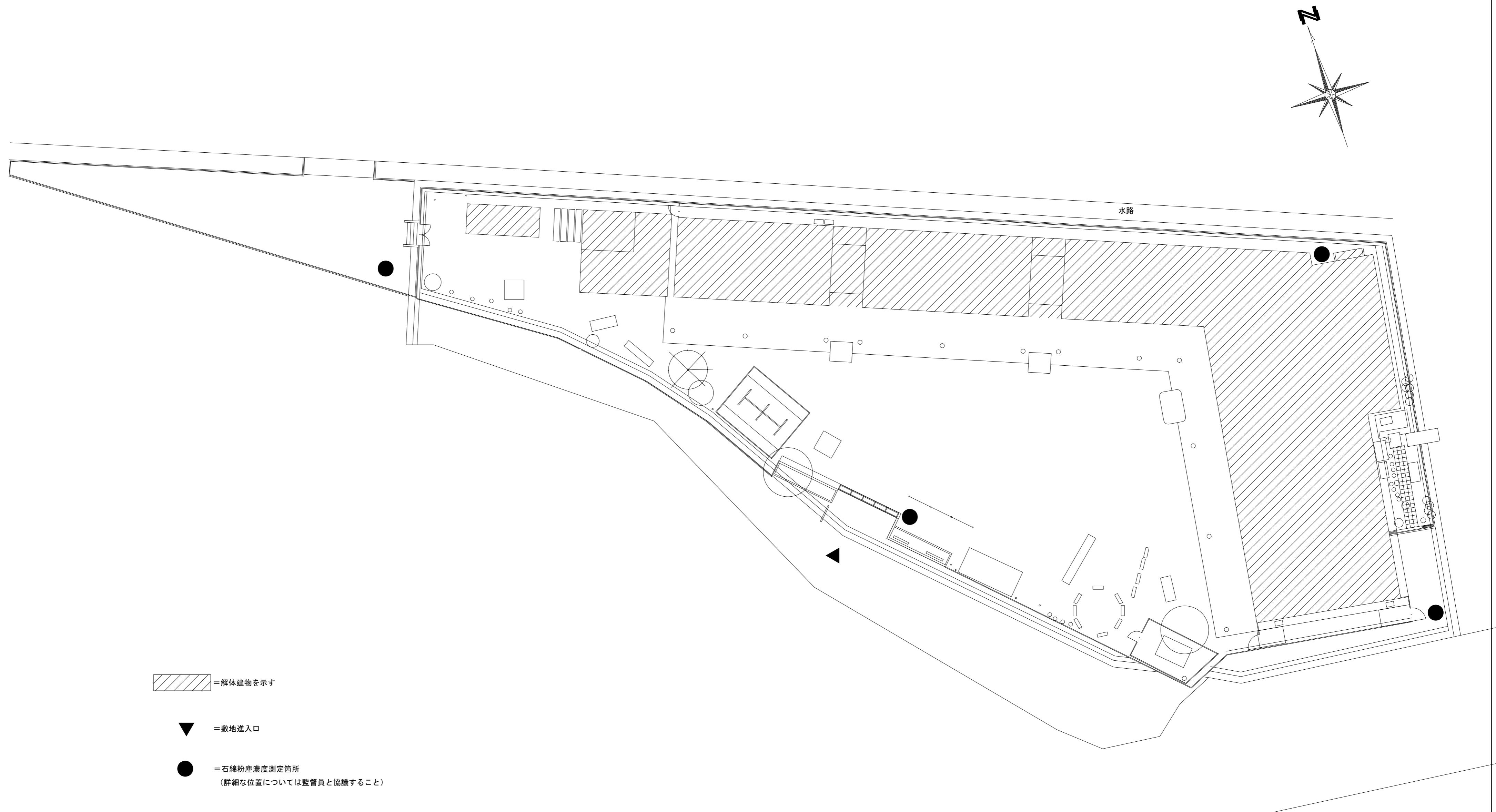
除去及び処理	② 石綿粉じん濃度測定 (6.1.3)	材料名	定性分析 <input checked="" type="radio"/> JIS A 1481-1 <input type="radio"/> JIS A 1481-2	定量分析 <input type="radio"/> JIS A 1481-3 <input checked="" type="radio"/> JIS A 1481-4
		・ 箔所数 ()	・ 箔所数 ()	
		・ 箔所数 ()	・ 箔所数 ()	
		・ 箔所数 ()	・ 箔所数 ()	
		・ 箔所数 ()	・ 箔所数 ()	
		採取箇所 <input checked="" type="radio"/> 図示 (図面番号 A-05.06) <input type="radio"/> サンプル数 1箇所あたり3サンプル		
		適用 <input type="radio"/> 測定1 <input type="radio"/> 測定2 <input type="radio"/> 測定3 <input type="radio"/> 測定4	測定時期 <input type="radio"/> 处理作業前 <input type="radio"/> 調査対象室外の付近 <input type="radio"/> 处理作業室内	測定場所 <input type="radio"/> 計1点 <input type="radio"/> 計4点 <input type="radio"/> セキュリティーポート入口 <input type="radio"/> 負圧・除じん装置の排吹き出し口
		・ 測定5 <input type="radio"/> 測定6 <input type="radio"/> 測定7 <input type="radio"/> 測定8	測定4 <input type="radio"/> 測定5 <input type="radio"/> 測定6 <input type="radio"/> 測定7 <input type="radio"/> 測定8	計点 <input type="radio"/> 計4点 <input type="radio"/> 計1点 <input type="radio"/> 計4点 <input type="radio"/> PHM-8.8.6 計1点
		測定方法	測定3 <input type="radio"/> 測定1.7 <input type="radio"/> 測定2.6.8	
		メンブレンフィルタ直径 (mm) <input type="radio"/> 25 <input type="radio"/> 25	試料の吸引流量 (L/min) <input checked="" type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 10 <input type="radio"/> 240	試料の吸引時間 (min) <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 120 <input type="radio"/> 240
3 石綿含有吹付け材の除去・処分 (6.3.2)	(6.3.3)	除去対象範囲 <input type="radio"/> 図示 (図面番号:)	除去工法 <input type="radio"/> 共通仕様書 (6.3.2) <input type="radio"/> 図示 (図面番号:)	
		除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止措置	・ 固形化 <input type="radio"/> 湿潤化	除去した石綿含有吹付け材等の処分
		・ 埋立処分 (管理型最終処分場)	・ 中間処理 (溶融又は無害化処理)	
		④ 石綿含有保温材等 (6.4.1) (6.4.3)	除去対象範囲 <input checked="" type="radio"/> 図示 (図面番号: M-2)	除去した石綿含有保温材等の処分
		⑤ 石綿含有成形板 (6.5.1) (6.5.3)	④ 埋立処分 (管理型最終処分場) <input checked="" type="radio"/> 中間処理 (溶融又は無害化処理)	
		⑥ 石綿含有仕上塗材 (6.6.1) (6.6.4)	除去対象範囲 <input checked="" type="radio"/> 図示 (図面番号: A-3.6.15.16.17.18)	除去した石綿含有仕上塗材等の処分
		⑦ 除去等作業の結果報告 (7.1)	除去工法 <input type="radio"/> 集じん装置付高圧水洗工法 (100MPa以上) <input type="radio"/> 湿式集じん装置付きディスクグラインダーケレン工法	除去した石綿含有仕上塗材等の処分
		① 施工計画調査 (7.1.3)	④ 埋立処分 (管理型最終処分場) <input checked="" type="radio"/> 中間処理 (溶融又は無害化処理)	
		② 特殊な建設副産物 (7.3.1)	※「石綿含有仕上塗材の除去等作業における石綿飛散防止対策について」(平成29年5月30日付け 環水大発第1705301号)及び「建築物の改修・解体時ににおける石綿含有建築用仕上塗材からの石綿粉じん飛散防止処理技術指針」(平成28年4月28日 国立研究開発法人建築研究所)に基づき適切に処理すること。	
		③ フロン類の回収	除却等作業が終了したときは環境省令で定めるところにより、その結果を遅滞なく発注者に書面で報告すること。	
④ フロン回収		分析調査	・ 行う <input type="radio"/> 調査範囲 <input type="radio"/> 図示 (図面番号:)	
		特殊な建設副産物の種類等	・ 行わない	
		種類	適用箇所	回収及び処分
⑤ 特殊な建設副産物の処理	⑤ 特殊な建設副産物の処理	・ フロン <input type="radio"/> 空調機 <input checked="" type="radio"/> (改修及び破壊処理)		
		・ ハロン <input type="radio"/> <input type="radio"/>		
		・ <input type="radio"/>		
⑥ 冷凍機等の撤去		冷凍機等の撤去に伴う冷媒の回収方法は公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編2.4.3)により、次の書類の写しを監督員に提出すること。		
		・ フロン回収行程管理票		
		・ 特定家庭用機器廃棄物管理票(家電リサイクル券)		
⑦ フロン回収		撤去する前にフロンを屋外機ユニットに集める作業(ポンプダウン)を行うこと。		
		パッケージ形空調機の移設等により、冷媒の回収が必要となる場合においても		
		上記に準じて、冷媒の大気中への飛散を防止する措置を講じること。		
⑧ その他		当該工事を施工するに当たって施工時にフロン類の回収作業を行う場合は		

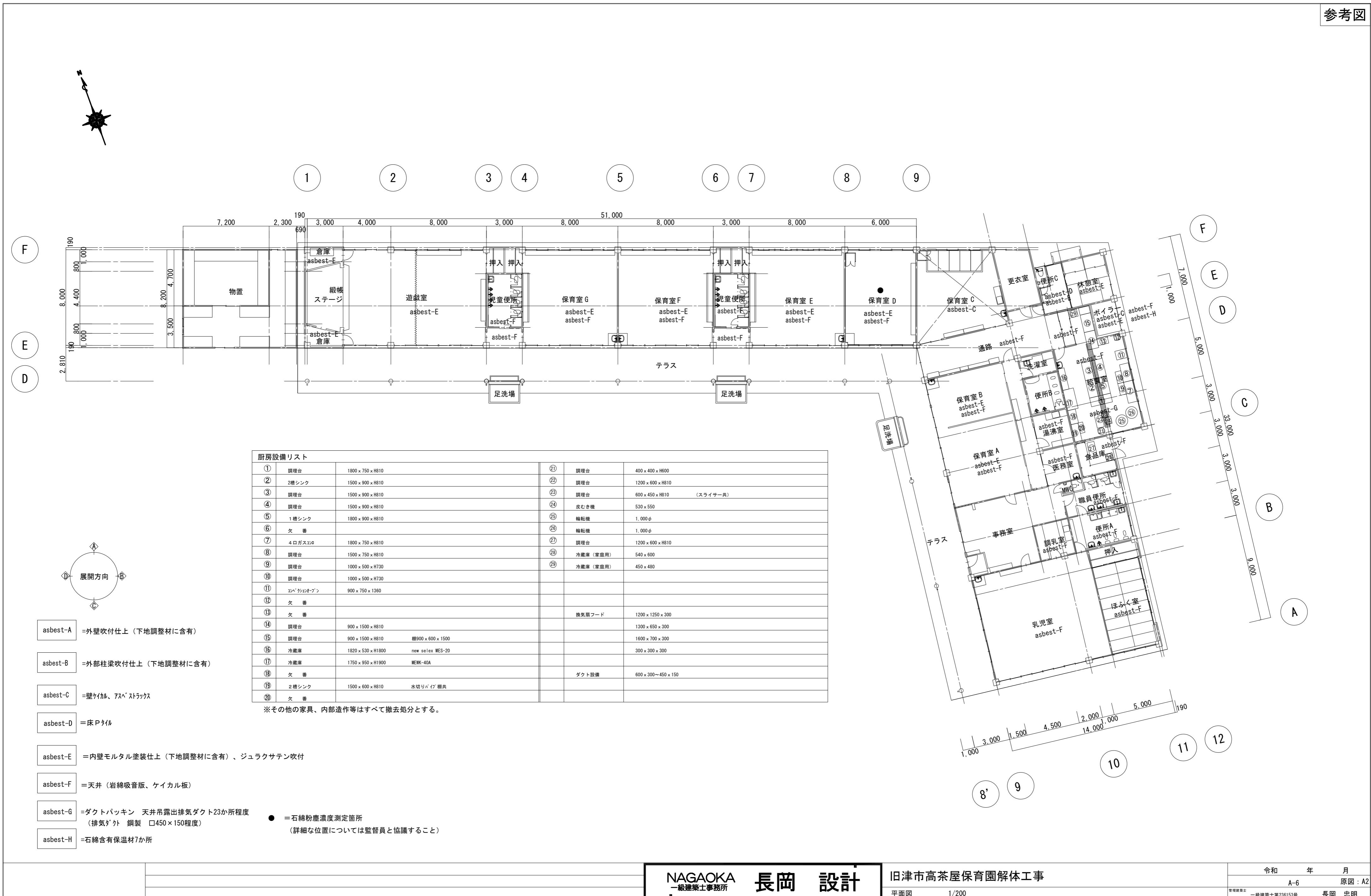
外部仕上表												
屋根	本館：モルタル鏡磨き 塗ビシート防水 $t = 1.5$ テラス屋根：同上 庇見付：モルタル刷毛引 屋外用ラフトン吹付 (ア) 軒天井：アスペストラックス板 $t = 8$ 目透かし貼 アクリル系リシン吹付 (ア) テラス天井：コンクリート打放し アクリル系リシン吹付										その他外構	
外壁	モルタル塗刷毛引アクリル系リシン吹付 一部目地切 (ア) 巾木：モルタル鏡磨き テラス床：モルタル塗鏡磨き 目地切 犬走り：モルタル塗鏡磨き テラス丸柱：モルタル塗鏡磨き 屋外用ラフトン吹付 (ア)											
開口部	アルミサッシュ（全てオーダー製品）70mm											
樋その他	堅樋：硬質塩化ビニルパイプ（WU内径100φ、70φ 足洗い場：人造石研ぎだし仕上（図示による） 天井換気口：硬質塩化ビニルパイプφ50防水網エルボ付											

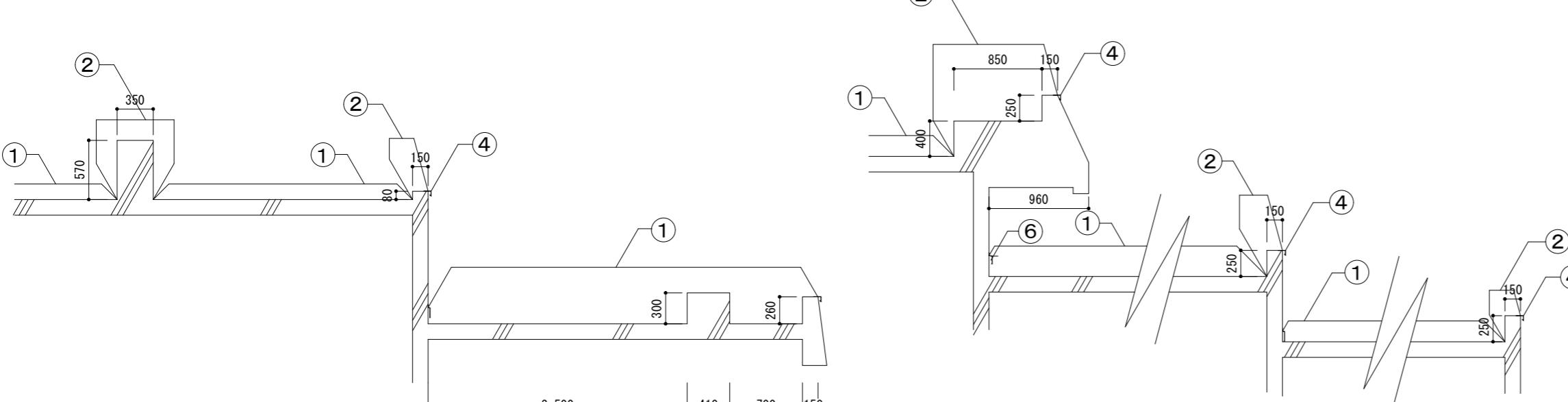
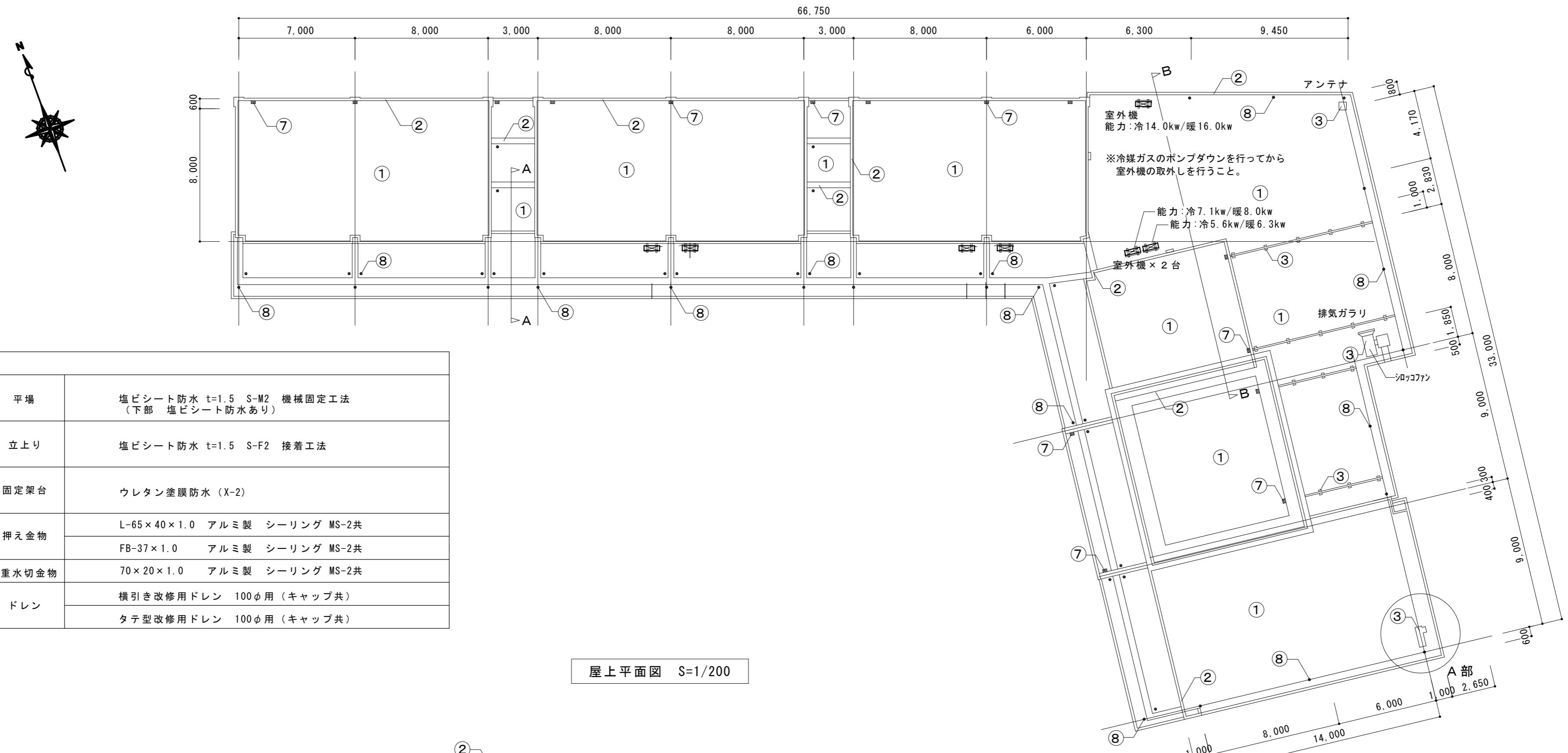
内部仕上表												
室名	床		巾木		壁			天井		廻り縁	天井高	備考
	仕上材	塗装	仕上材	塗装	仕上材	塗装	仕上材	塗装	仕上材	塗装		
事務室	寄木フローフ $t = 15$ 張		ソフト巾木H100		PB $t = 9.5$ クロス			化粧石膏ボード		塩ビ	2600	下駄箱、棚、カーテンレース、木製框
保育室A,B	寄木フローフ $t = 15$ 張		ラワンH100	SOP	PB $t = 9.5$ クロス モルタル塗装仕上 (ア)			ロックウール系吸音ボード600×300貼 (ア)		塩ビ	3150	バーティーション、カーテンボックス、手洗い器（腰100φ床50モザイクタイル）
医務室	同上		同上	同上	モルタル刷毛引き クロス仕上			アスペストラックス (ア)		塩ビ	2600	手洗器（腰75角タイル、床40角タイル）
湯沸室	同上		同上	同上	PB $t = 9$ クロス、一部75角タイル			アスペストラックス (ア)	VP	塩ビ	2450	流し、調理台、ガス台、換気扇、吊戸棚、ダクト、フード
更衣室	同上		ソフト巾木H60		PB $t = 9.5$ クロス			ジブトン900×900		塩ビ	2500	
給食室	モルタル塗鏡磨き		100角タイル貼		同左		VP	アスペストラックス $t = 6$ 目透かし張 (ア)	VP	塩ビ	2880	厨房設備、ダクト設備 (ア) 排水ピットハッチ、換気扇フード、手洗器
食品庫	同上		同左		モルタル鏡磨き			アスペストラックス $t = 6$ 目透かし張 (ア)		塩ビ	2500	中段：2段付
休憩室	畳 一部地板（ケヤキ）		畳寄せ		モルタル刷毛引き下地 ジュラクサン吹付 (ア)			貼絨ベニヤ底目板張				
休憩室前室	モルタル下地タイル (ア)		ソフト巾木H60		セラール、モルタル塗装仕上 (ア)			ジブトン900×900		塩ビ	2380	化粧鏡、面台
押入	耐水ベニヤ $t = 9$ 張		雑巾摺		耐水ベニヤ $t = 5.5$ 張			並ベニヤ板張				中段付
ほふく室	耐水ベニヤ $t = 9$ 下地縁取り畳		畳寄せ		PB $t = 9$ クロス、一部75角タイル			ロックウール系吸音ボード600×300貼 (ア)		塩ビ	3000	
乳児室	寄木フローフ $t = 15$ 張		ラワン	SOP	PB $t = 9$ クロス、一部75角タイル			ロックウール系吸音ボード600×300貼 (ア)		塩ビ	2850	手洗器（腰75角タイル、床40角タイル）戸棚、掲示板、手摺、防護手摺
調乳室	寄木フローフ $t = 15$ 張		100角タイル貼		同左			アスペストラックス $t = 6$ 目透かし張 (ア)	VP	塩ビ	2500	流し、調理台、ガス台、フード、ダクト、吊戸棚、入口板
便所A	モルタル下地フローフ-塗装 (TB框)		同上		同左			同上 (ア)	同上	塩ビ	2500	洋式便器、ストール、汚物流し、手洗器ハンド、吊戸棚、蛇配管（60φ）排水管
保育室E,F,G	寄木フローフ $t = 15$ 張		ラワン	SOP	耐水ベニヤ $t = 5.5$ 、ピニールクロス貼 モルタル塗装仕上 (ア)			ロックウール系吸音ボード600×300貼 (ア)		塩ビ	3130	手洗器（腰75角タイル、床40角タイル）用真棚、児童ロッカ、スチール黒板
乳児室、保育室 押入	耐水ベニヤ $t = 9$ 張		雑巾摺		耐水ベニヤ $t = 5.5$ 張			並ベニヤ板張				中段2段付
遊戯室	寄木フローフ $t = 15$ 張		ラワン	SOP	耐水ベニヤ $t = 5.5$ 、ピニールクロス貼 モルタル塗装仕上 (ア)			耐水ベニヤ $t = 4$ 張 クロス貼 染型：モルタル鏡磨き ラフトン吹付 (ア)		塩ビ	3500	垂壁、アコードイオンカーテン、カーテンボックス、用真棚、スチール黒板（アルミ枠）
ステージ	ならがしフローリング張	CSV	貼物	CL	耐水ベニヤ $t = 5.5$ クロス貼			PB $t = 9$ 目透かし張	VP	塩ビ	3100	綿帳
保育室C	寄木フローフ $t = 15$ 張		ラワン	SOP	PB $t = 9$ クロス、ケイカル塗装仕上 (ア)			PB $t = 9$ 目クロス貼	VP	塩ビ	2500	化粧鏡、吊戸棚、手洗器、棚、流し台
保育室D	寄木フローフ $t = 15$ 張		ラワン	SOP	耐水ベニヤ $t = 5.5$ 、ピニールクロス貼 一部75角タイル（木製見切縫） モルタル塗装仕上 (ア)			ロックウール系吸音ボード600×300貼 (ア)		塩ビ	3130	手洗器（腰75角タイル、床40角タイル）用真棚、児童ロッカ、スチール黒板
ボイラー室	モルタル塗鏡磨き		同左		アスペストラックス (ア)、CBタイル モルタル塗装仕上 (ア)			アスペストラックス $t = 6$ 目透かし張 (ア)				電気温水器
通路	モルタル塗鏡磨き		モルタル塗鏡磨き		モルタル刷毛引き リシン吹付			アスペストラックス $t = 6$ 目透かし張 (ア)				木製棚（5台）
職員便所	モルタル下地フローフ-塗装		75角タイル貼		同左			アスペストラックス $t = 6$ 目透かし張 (ア)	VP	塩ビ	2450	バランシャッター（BOX付）掲示板
児童便所	40角モザイクタイル		同上		同左			アスペストラックス $t = 6$ 目透かし張 (ア)		塩ビ	2800	便器、トイレスープ、手洗器、換気扇
行介倉庫、控室	ぶなフローリング張	OSV	ラワン	SOP	耐水ベニヤ $t = 5.5$ 目透かし張 モルタル塗装仕上 (ア)			PB $t = 9$ 目透かし張	VP	塩ビ	2500	スチール棚
便所B	一部モルタル鏡磨き（SUS見切） モルタル下地塩ビ長尺シート		ソフト巾木H60		セラール			ジブトン900		塩ビ	2700	堅配管（60φ）化粧鏡、トイレスープ、幼児手洗器
便所C	40角モザイクタイル貼		100角タイル		100角タイル			ジブトン900		塩ビ	2500	
男子職員便所	40角モザイクタイル貼		100角タイル		100角タイル			アスペストラックス $t = 6$ 目透かし張 (ア)		塩ビ	2460	

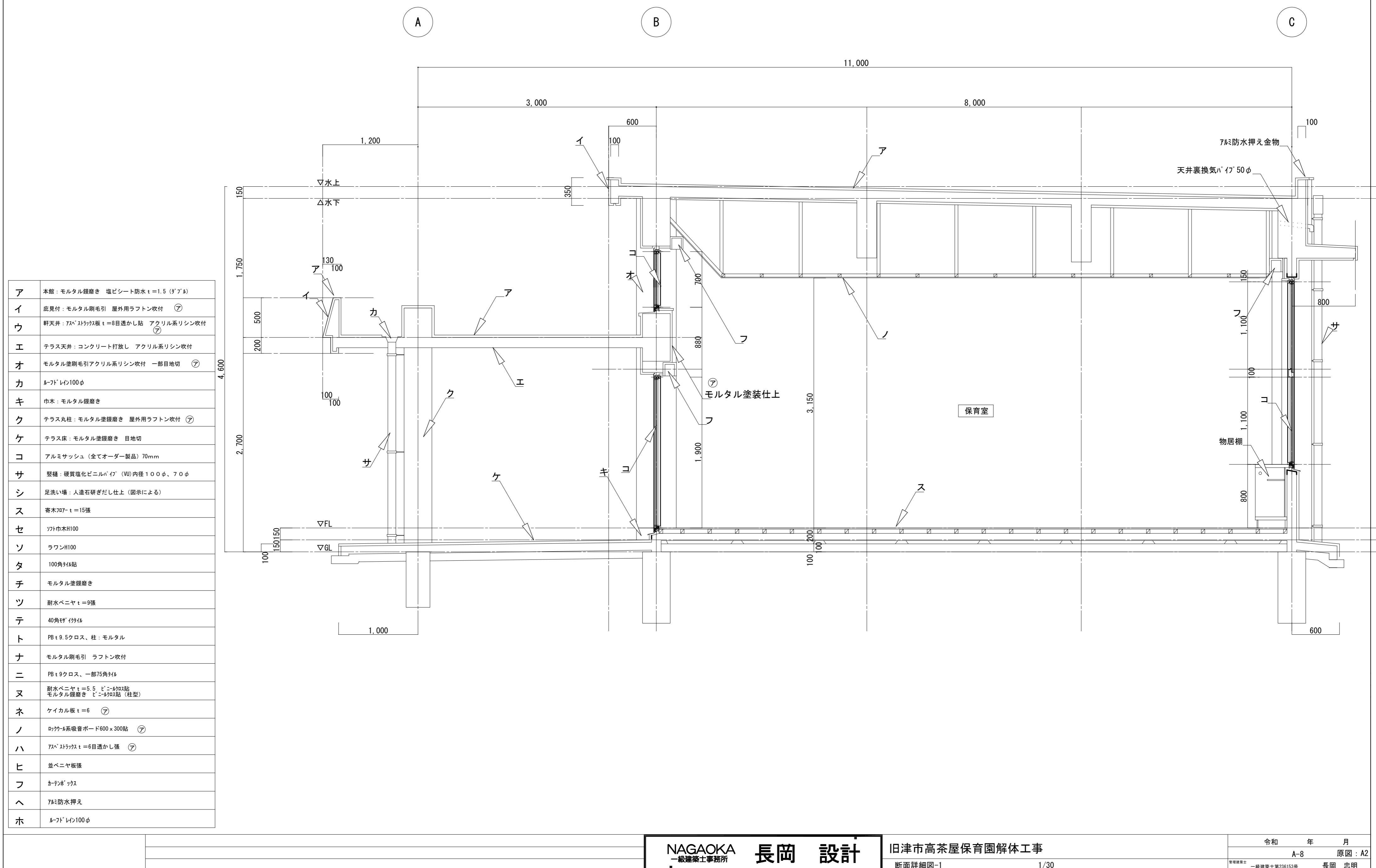
石綿含有仕上塗材：（外部）屋外用ラフトン、アクリル用リシン吹付・（内部）モルタル塗装仕上、ジュラクサテン吹付の除去については、敷地周辺の住環境に十分配慮し、湿式工法である集じん装置付超高圧水洗工法（100MPa以上）及び湿式集じん装置付きディスクグラインダーケレン工法にて行うこと。
処理水は分析を行い、基準値以下であることを確認し放流すること。

手洗器にはすべて化粧台、鏡付とする

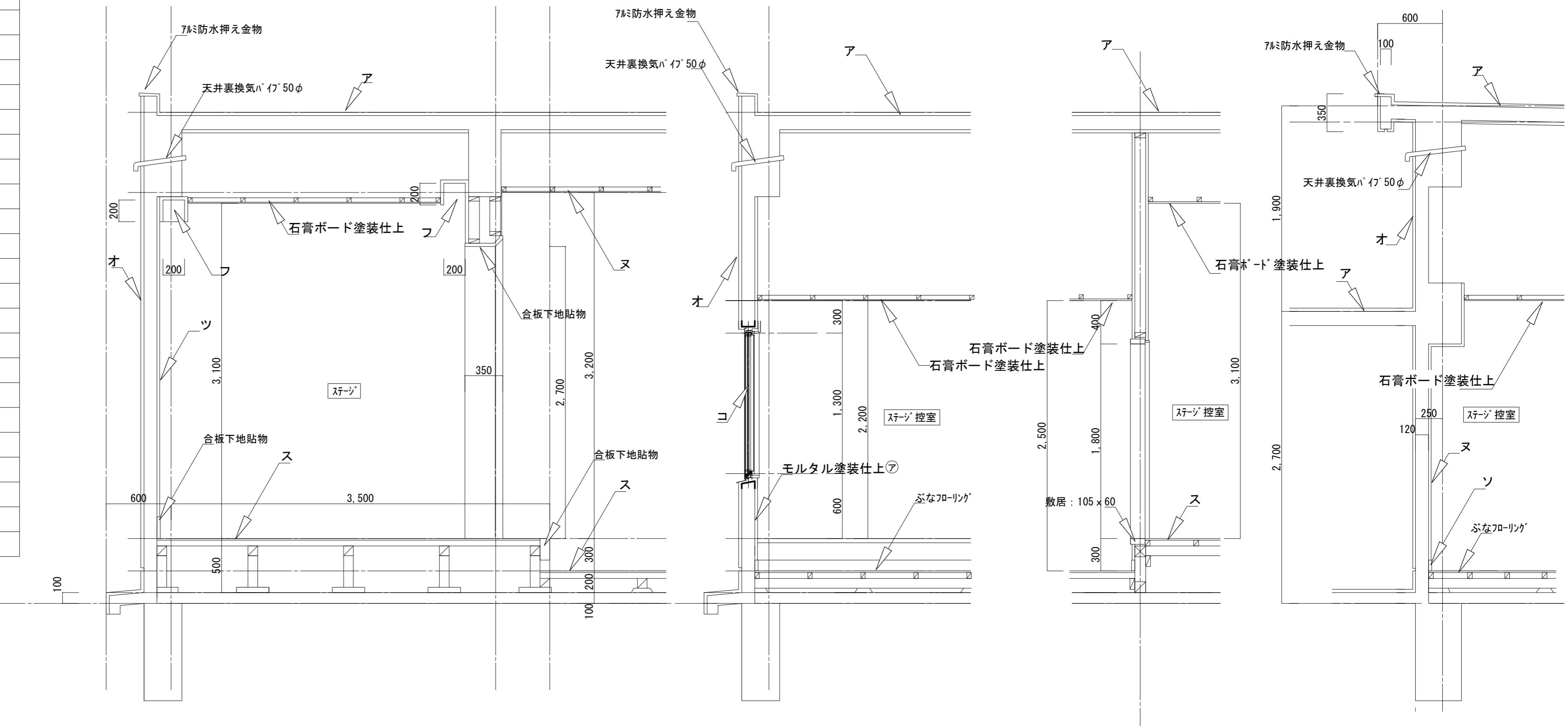






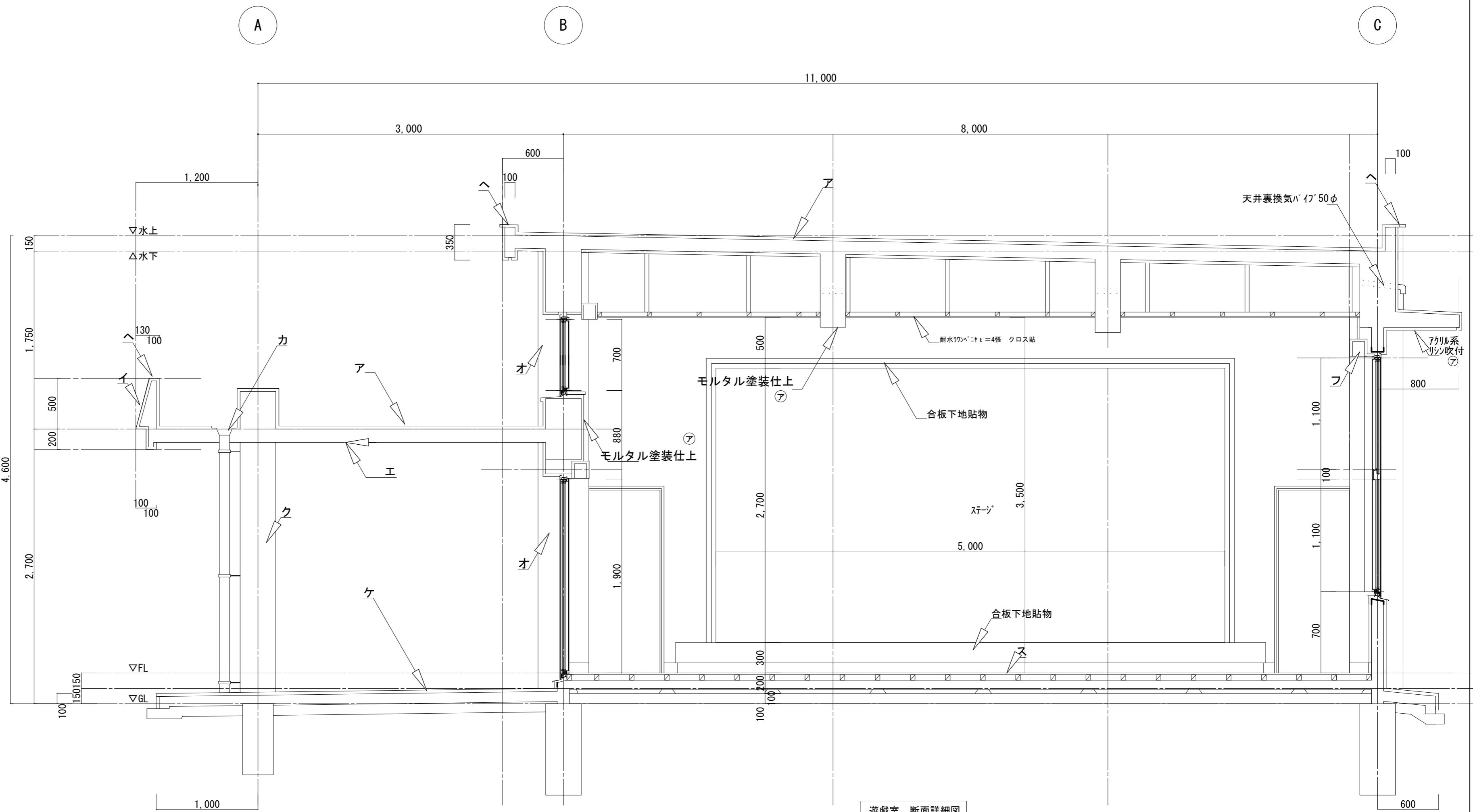


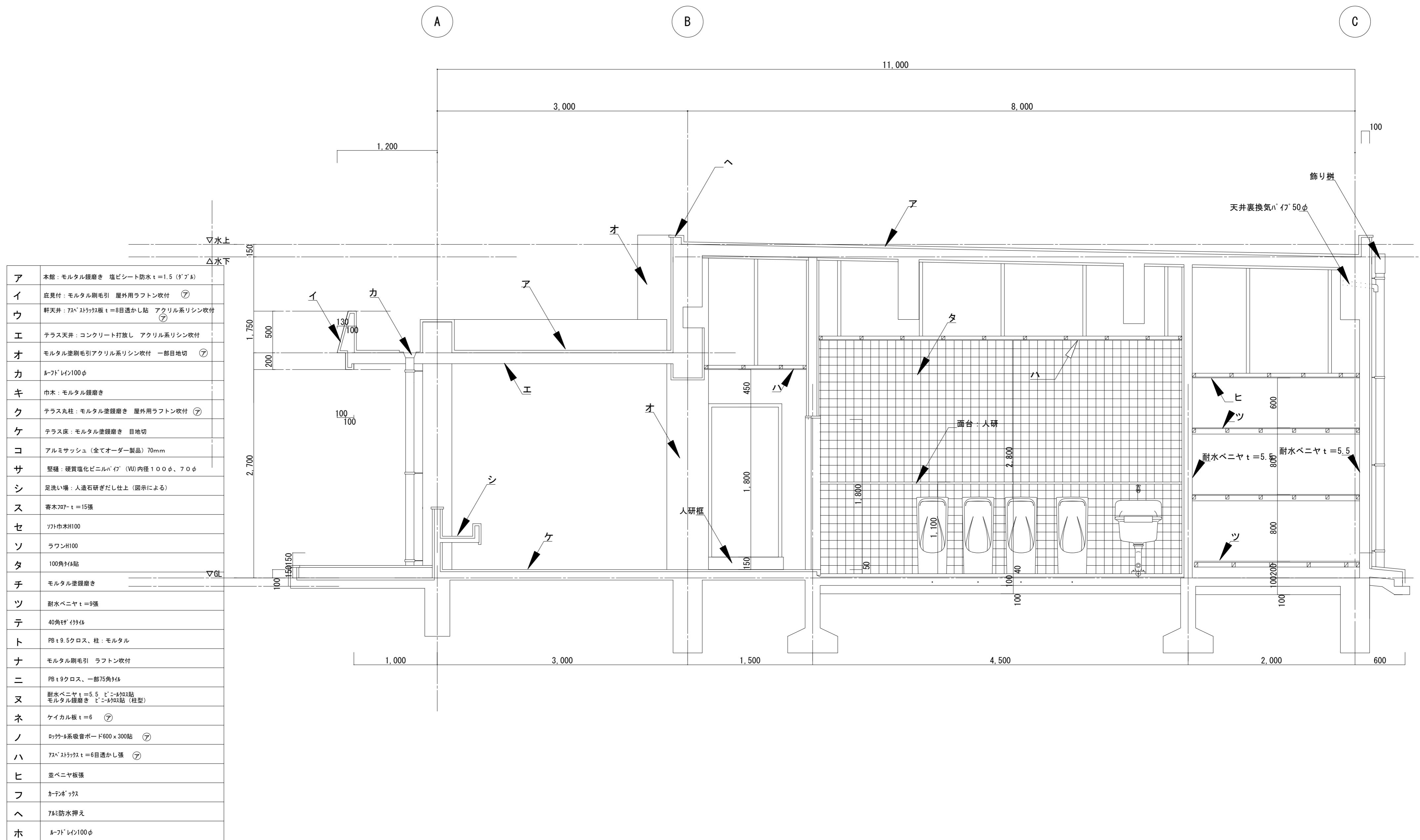
ア	本館：モルタル鏡磨き 塩ビシート防水 $t=1.5$ (ア'ブル)
イ	庇見付：モルタル刷毛引 屋外用ラフトン吹付 (7)
ウ	軒天井：アスペストラックス板 $t=8$ 目透かし貼 アクリル系リシン吹付 (7)
エ	テラス天井：コンクリート打放し アクリル系リシン吹付
オ	モルタル塗刷毛引アクリル系リシン吹付 一部目地切 (7)
カ	ルーフドレイン100φ
キ	巾木：モルタル鏡磨き
ク	テラス丸柱：モルタル塗鏡磨き 屋外用ラフトン吹付 (7)
ケ	テラス床：モルタル塗鏡磨き 目地切
コ	アルミサッシュ（全てオーダー製品）70mm
サ	堅縫：硬質塩化ビニルハ"イ"（VU）内径100φ、70φ
シ	足洗い場：人造石研ぎだし仕上（図示による）
ス	寄木フローリング t=15mm
セ	ソフト巾木H100
ソ	ラワンH100
タ	100角タイル貼
チ	モルタル塗鏡磨き
ツ	耐水ペニヤ t=9張
テ	40角ザイタイル
ト	PB t 9クロス、柱：モルタル
ナ	モルタル刷毛引 ラフトン吹付
ニ	PB t 9クロス、一部75角タイル
ヌ	耐水ペニヤ t=5.5 ピニヤ内貼 モルタル鏡磨き ピニヤ内貼（柱型）
ネ	ケイカル板 t=6 (7)
ノ	ロカール系吸音ボード600×300貼 (7)
ハ	アスペストラックス t=6目透かし張 (7)
ヒ	並ベニヤ板張
フ	カーテンボックス
ヘ	アルミ防水押え
ホ	ルーフドレイン100φ



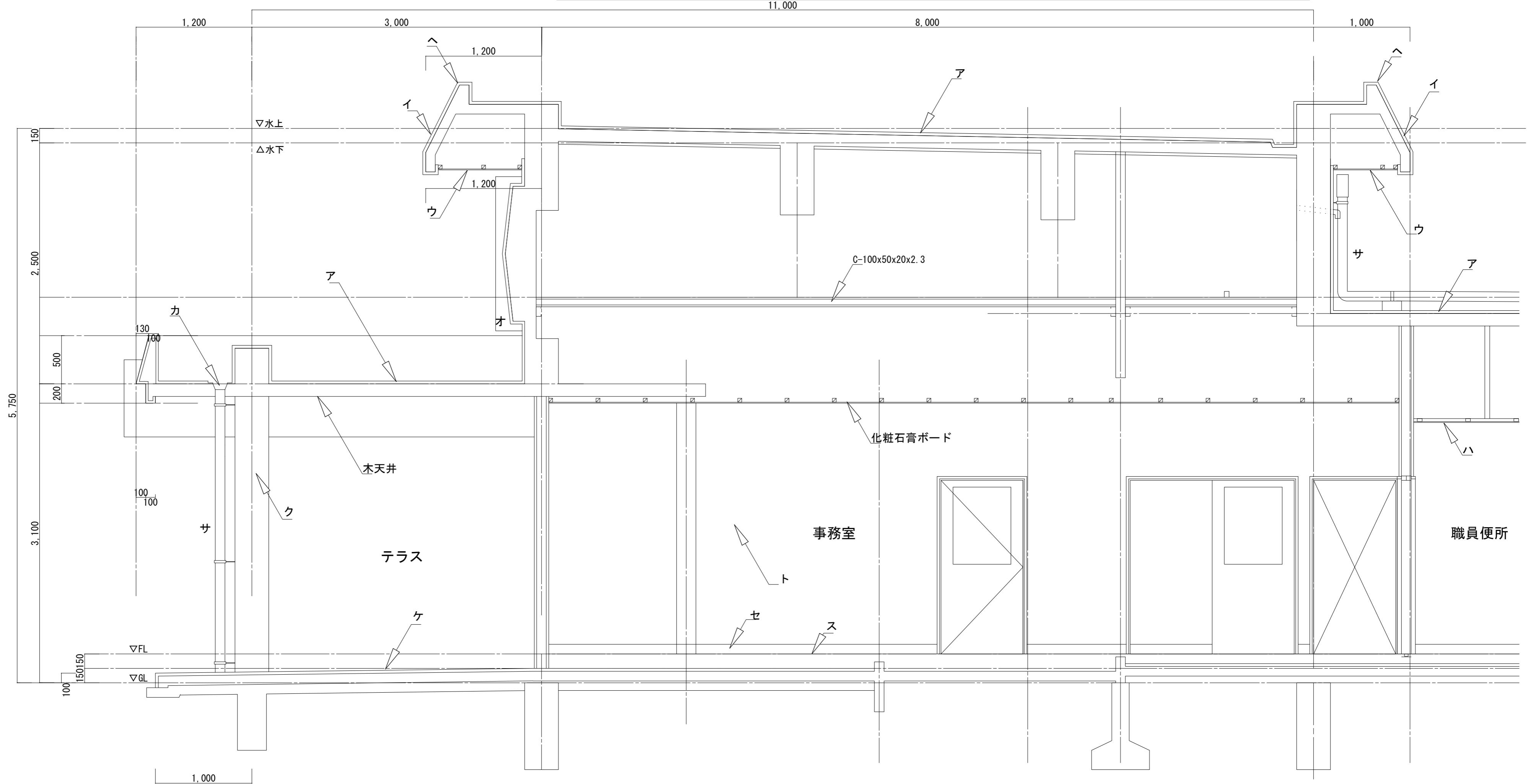
参考図

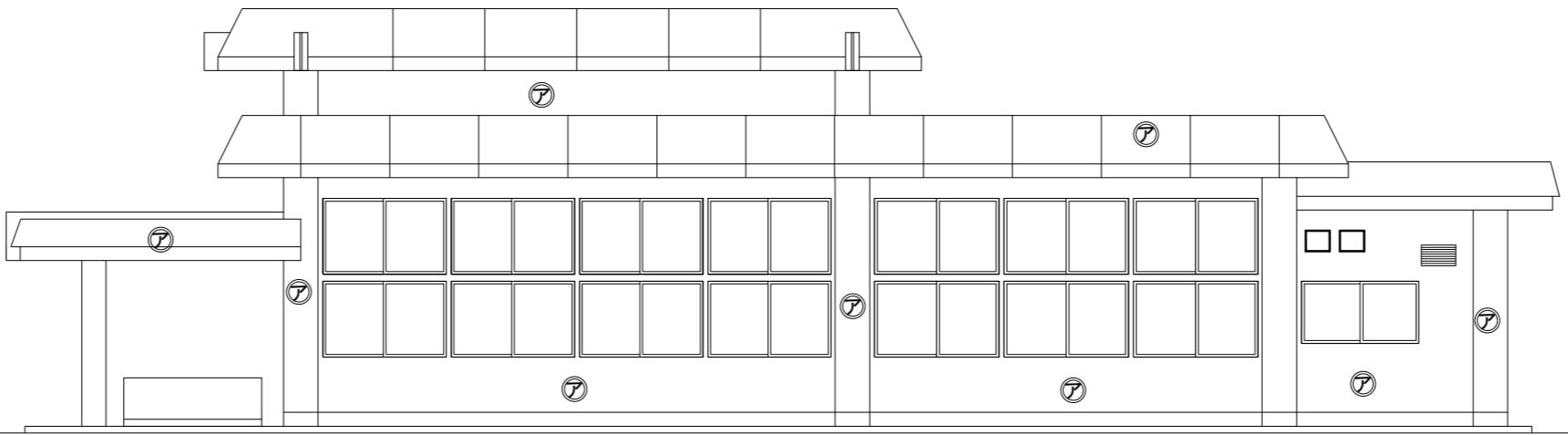
ア	本館：モルタル鍛磨き 塩ビシート防水 $t = 1.5$ (ダブル)
イ	庇見付：モルタル刷毛引 屋外用ラフトン吹付 (ア)
ウ	軒天井：アスペーストラックス板 $t = 8$ 目透かし貼 アクリル系リシン吹付 (ア)
エ	テラス天井：コンクリート打放し アクリル系リシン吹付
オ	モルタル塗刷毛引アクリル系リシン吹付 一部目地切 (ア)
カ	ルーフドレイン100φ
キ	巾木：モルタル鍛磨き
ク	テラス丸柱：モルタル塗鍛磨き 屋外用ラフトン吹付 (ア)
ケ	テラス床：モルタル塗鍛磨き 目地切
コ	アルミサッシュ (全てオーダー製品) 70mm
サ	豎樋：硬質塩化ビニルバイブ (VU) 内径100φ、70φ
シ	足洗い場：人造石研ぎだし仕上 (図示による)
ス	寄木フローリング $t = 15$ 張
セ	ソフト巾木H100
ソ	ラワンH100
タ	100角タイル貼
チ	モルタル塗鍛磨き
ツ	耐水ベニヤ $t = 9$ 張
テ	40角モザイクタイル
ト	PB $t = 9.5$ クロス、柱：モルタル
ナ	モルタル刷毛引 ラフトン吹付
ニ	PB $t = 9$ クロス、一部75角タイル
ヌ	耐水ベニヤ $t = 5.5$ ビニールクロス貼 モルタル鍛磨き ビニールクロス貼 (柱型)
ネ	ケイカル板 $t = 6$ (ア)
ノ	ロックウール系吸音ボード 600 × 300貼 (ア)
ハ	アスペーストラックス $t = 6$ 目透かし張 (ア)
ヒ	並ベニヤ板張
フ	カーテンホールド
ヘ	アルミ防水押え
ホ	ルーフドレイン100φ





ア	本館：モルタル鏡磨き 塩ビシート防水 $t=1.5$ (タブ)ル	サ	堅縁：硬質塩化ビニルバ'イ' (VU) 内径 100ϕ 、 70ϕ	ナ	モルタル刷毛引 ラフトン吹付
イ	庇見付：モルタル刷毛引 屋外用ラフトン吹付 ⑦	シ	足洗い場：人造石研ぎだし仕上 (図示による)	二	PB $t=9$ クロス、一部75角タイル
ウ	軒天井：7mmストラッカ板 $t=8$ 目透かし貼 アクリル系リシン吹付 ⑦	ス	香木コロ- $t=15$ 張	ヌ	耐水ベニヤ $t=5.5$ ピニキクロス貼 モルタル鏡磨き ピニキクロス貼 (柱型)
エ	テラス天井：コンクリート打放し アクリル系リシン吹付	セ	ソフト巾木H100	ネ	ケイカル板 $t=6$ ⑦
オ	モルタル塗刷毛引アクリル系リシン吹付 一部目地切 ⑦	ソ	ラワンH100	ノ	ロッカーリ系吸音ボード 600×300 貼 ⑦
カ	ルーフドレイン 100ϕ	タ	100角タイル貼	ハ	7mmストラッカ板 $t=6$ 目透かし張 ⑦
キ	巾木：モルタル鏡磨き	チ	モルタル塗鏡磨き	ヒ	並ベニヤ板張
ク	テラス丸柱：モルタル塗鏡磨き 屋外用ラフトン吹付 ⑦	ツ	耐水ベニヤ $t=9$ 張	フ	カーテンボックス
ケ	テラス床：モルタル塗鏡磨き 目地切	テ	40角マザイタイル	ヘ	アルミ防水押え
コ	アルミサッシュ (全てオーダー製品) $70mm$	ト	PB $t=9.5$ クロス、柱：モルタル		





南立面図



西立面図



東立面図

ジョイントボックス
(ガーネット製)
250x250x150-1箇所 (SUS製)
200x200x150-6ヶ所

フレートボックス
(ガーネット製)
500x1000x190
500x1000x200
400x300x190
450x400x200
200x400x190
250x450x200

⑦=アスベスト含有

NAGAOKA
一級建築士事務所

長岡 設計

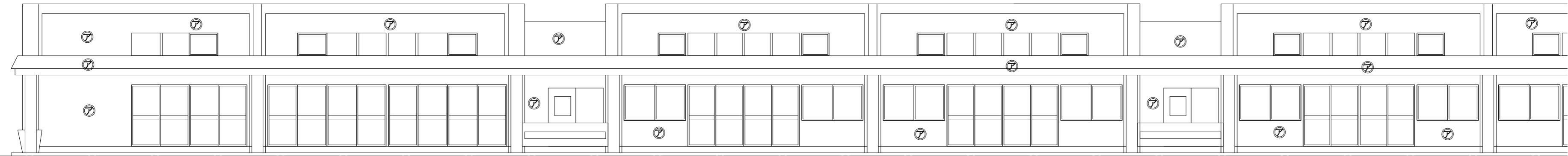
旧津市高茶屋保育園解体工事

立面図-1 1/100

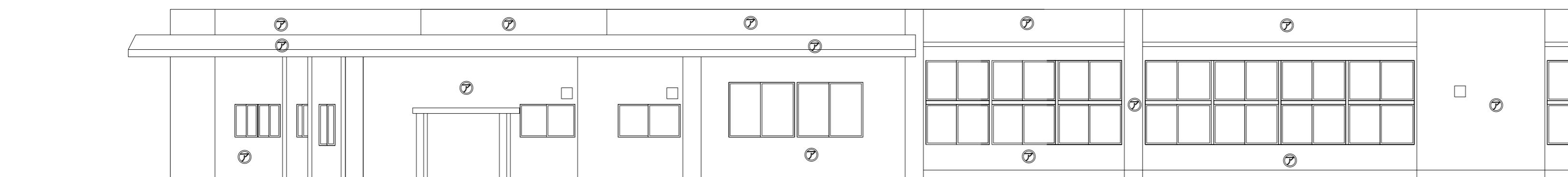
令和 年 月

A-13 原図:A2

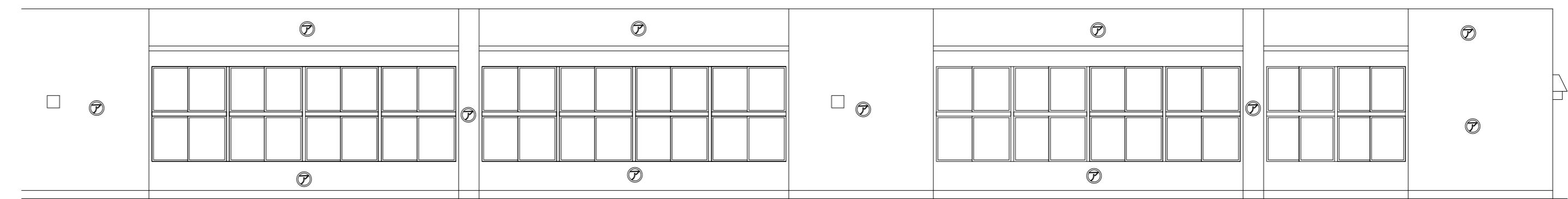
管理建築士 一級建築士第236153号 長岡 忠明



南立面図



北立面図



東立面図

⑦=7λ^+付含有

NAGAOKA
一級建築士事務所

長岡 設計

旧津市高茶屋保育園解体工事

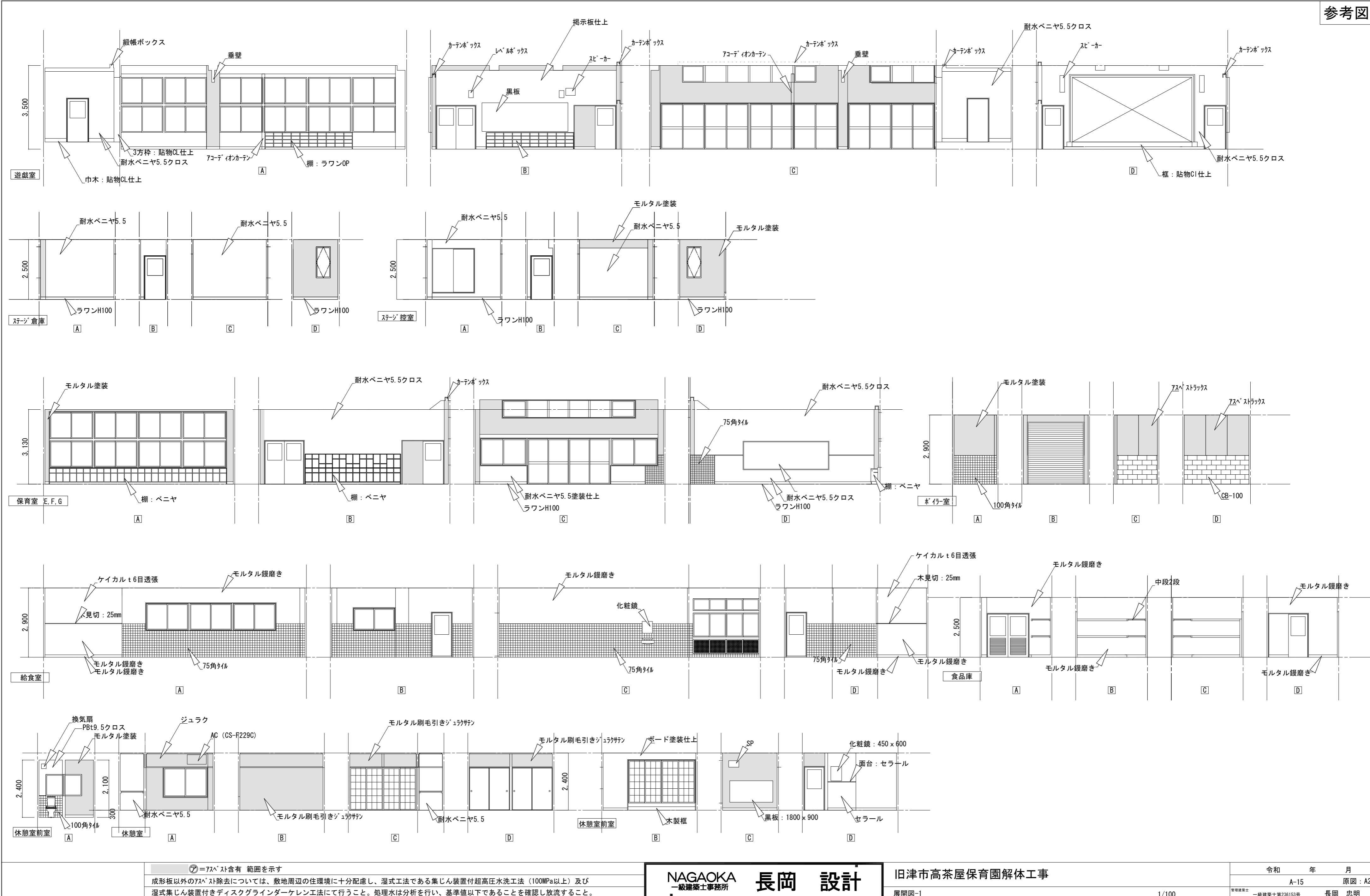
立面図-2 1/100

令和 年 月

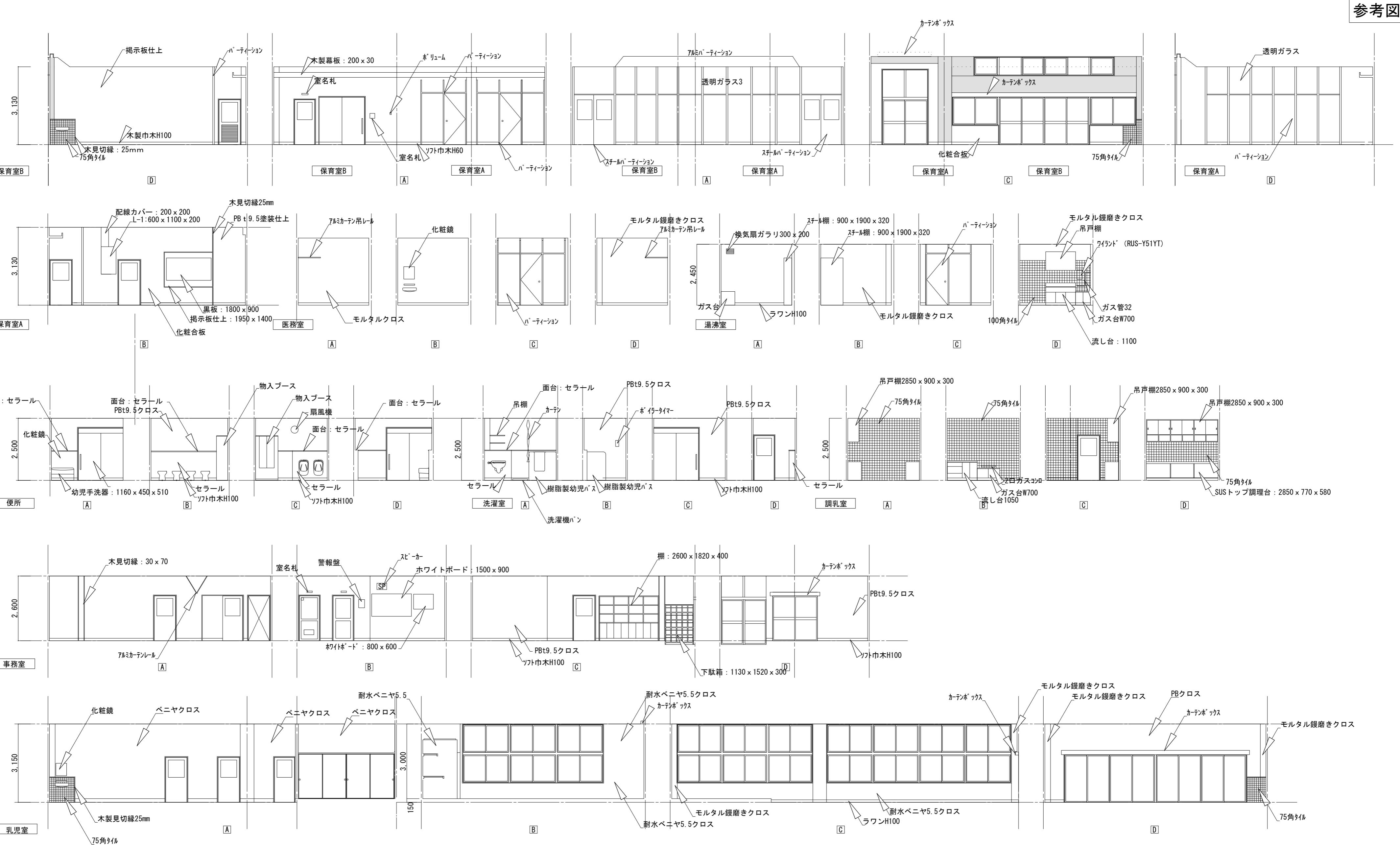
A-14 原図 : A2

管理建築士 一級建築士第236153号 長岡 忠明

参考図

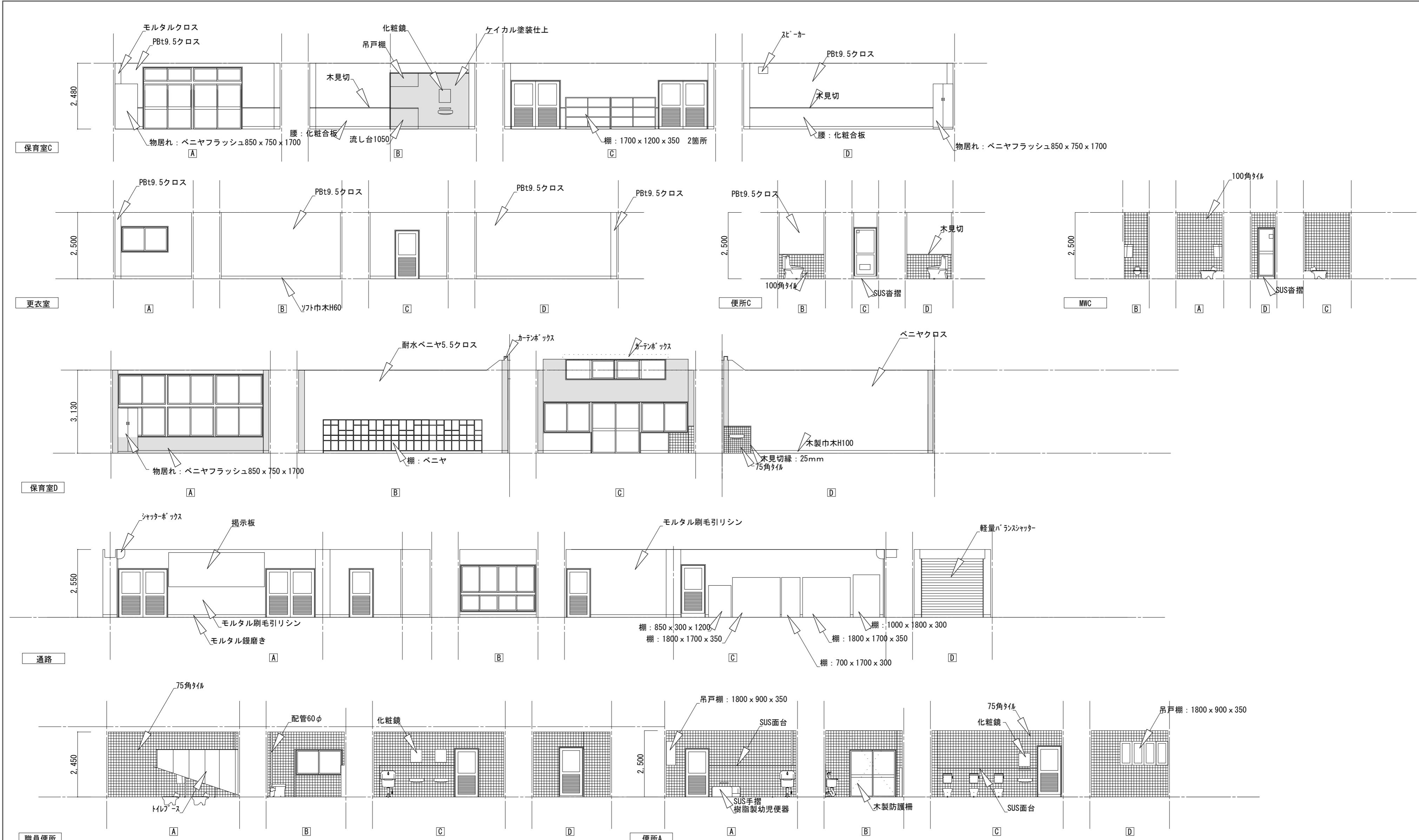


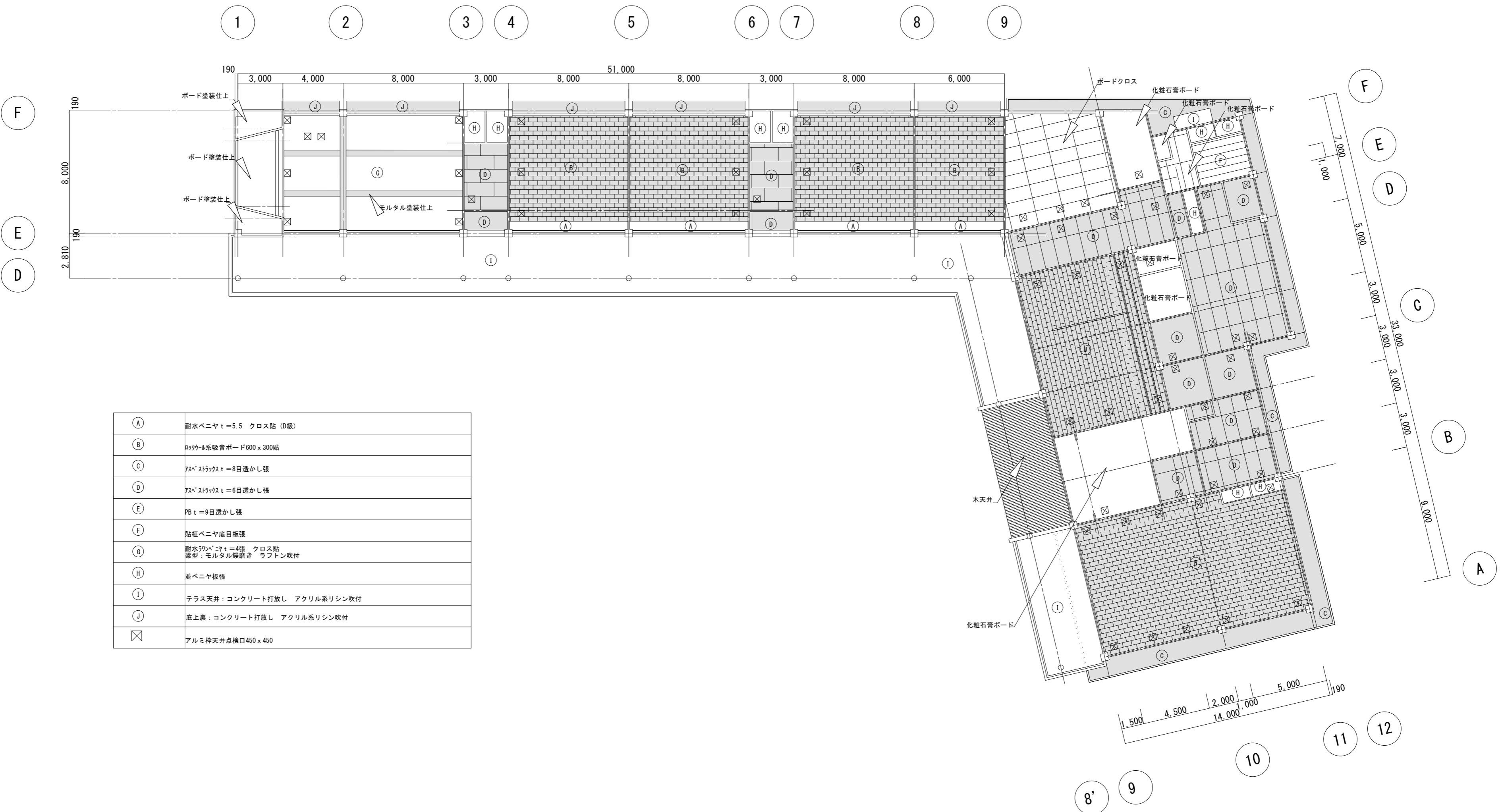
参考図



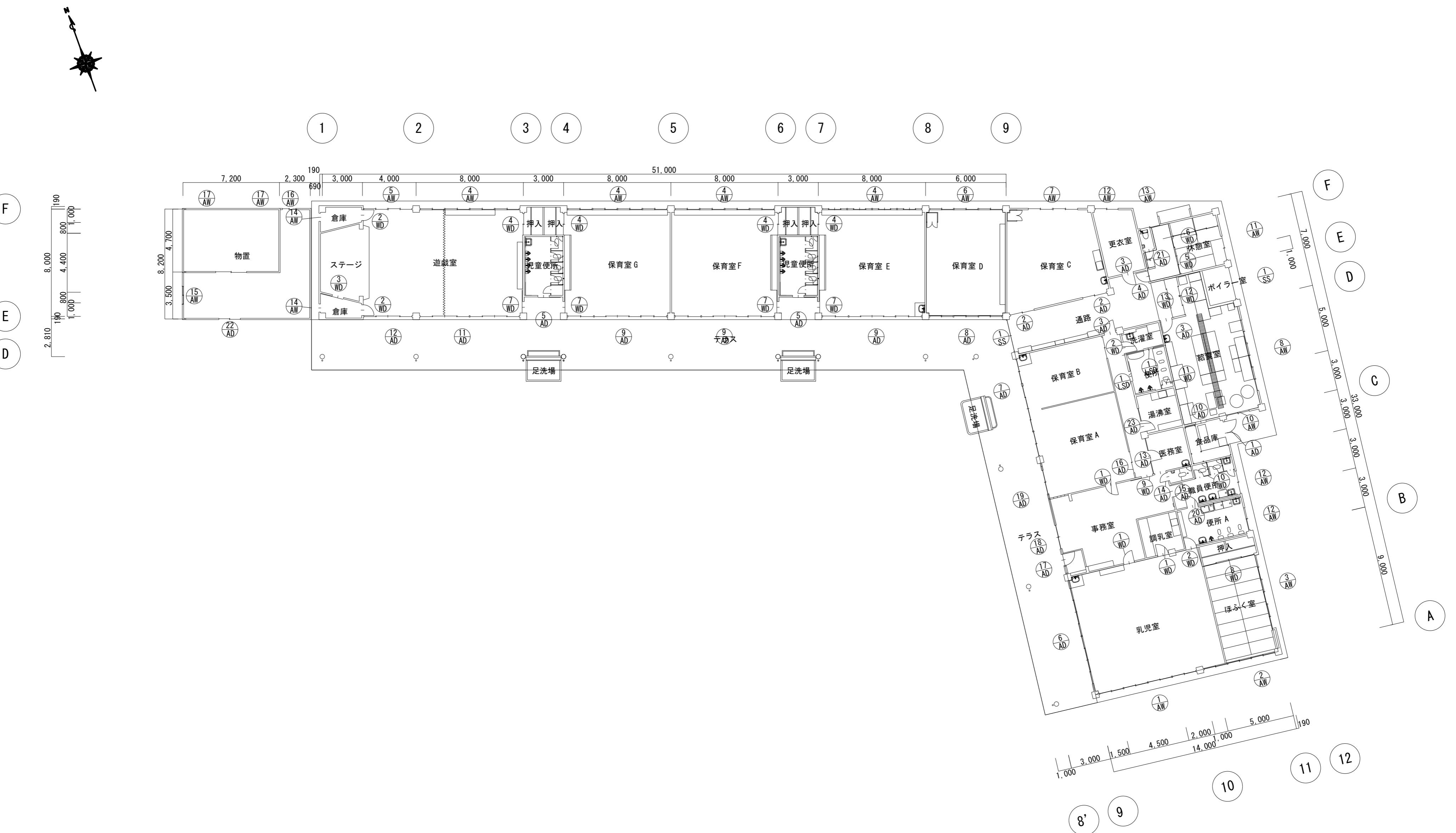
Ⓐ=アスペック含有範囲を示す

成形板以外のアスペクト除去については、敷地周辺の住環境に十分配慮し、湿式工法である集じん装置付超高压水洗工法（100MPa以上）及び湿式集じん装置付きディスクグラインダーケレン工法にて行うこと。処理水は分析を行い、基準値以下であることを確認し放流すること。





□ = 7mm×3mm 有する範囲を示す
成形板以外のアスペクト除去については、敷地周辺の住環境に十分配慮し、湿式工法である集じん装置付超高压水洗工法（100MPa以上）及び
湿式集じん装置付きディスクグラインダーケレン工法にて行うこと。処理水は分析を行い、基準値以下であることを確認し放流すること。



建具表

室名・符号・箇所	1 AW 乳児室	1	2 AW ほふく室	1	3 AW ほふく室	1	4 AW		4					
姿図		1,790 70 1,790 70 1,790 70 1,790		1,750 70 1,750 70 1,750		1,820 70 1,820 70 1,820		1,790 70 1,790 70 1,790 70 1,790	1,100 100 1,100 100 1,100 100 1,100					
形式	2段4連引き違いガラス窓		2段3連ガラス窓	←		2段4連引き違いガラス窓								
仕上	アルミアルマイト 70		←	←		←								
ガラス	透明5		←	←		←								
備考														
室名・符号・箇所	5 AW 遊戯室	1	6 AW 保育室D	1	7 AW 保育室C	1	8 AW 給食室	2	10 AW 給食室					
姿図		1,750 70 1,750		1,750 70 1,750 70 1,750		1,800 70 1,800		1,750 70 1,750 70 1,750						
形式	2段2連引き違いガラス窓		2段3連引き違いガラス窓		2連引き違いガラス窓		3連引き違いガラス窓		←					
仕上	アルミアルマイト 70		←	←	←		←		←					
ガラス	透明5		←	←	←		←		←					
備考														
室名・符号・箇所	11 AW 休憩室	1	12 AW 更衣室ほか	3	13 AW 休憩室横便所	1	14 AW ステージ 倉庫	2	15 AW 別棟 物置	1	16 AW 別棟 物置	1	17 AW 別棟 物置	2
姿図		1,800		1,700		1,500		600		1,300		1,000		1,200
形式	引き違いガラス窓		引き違いガラス窓		両開きガラス窓		縦軸回転ガラス窓		引き違いガラス窓	←	←			
仕上	アルミアルマイト 70		←	←	←	←	←	←	←	←	←			
ガラス	透明5		型4	←	←	←	←	←	←	←	←			
備考														

*) 枠廻りシーリングは特記なき限り20mmとする

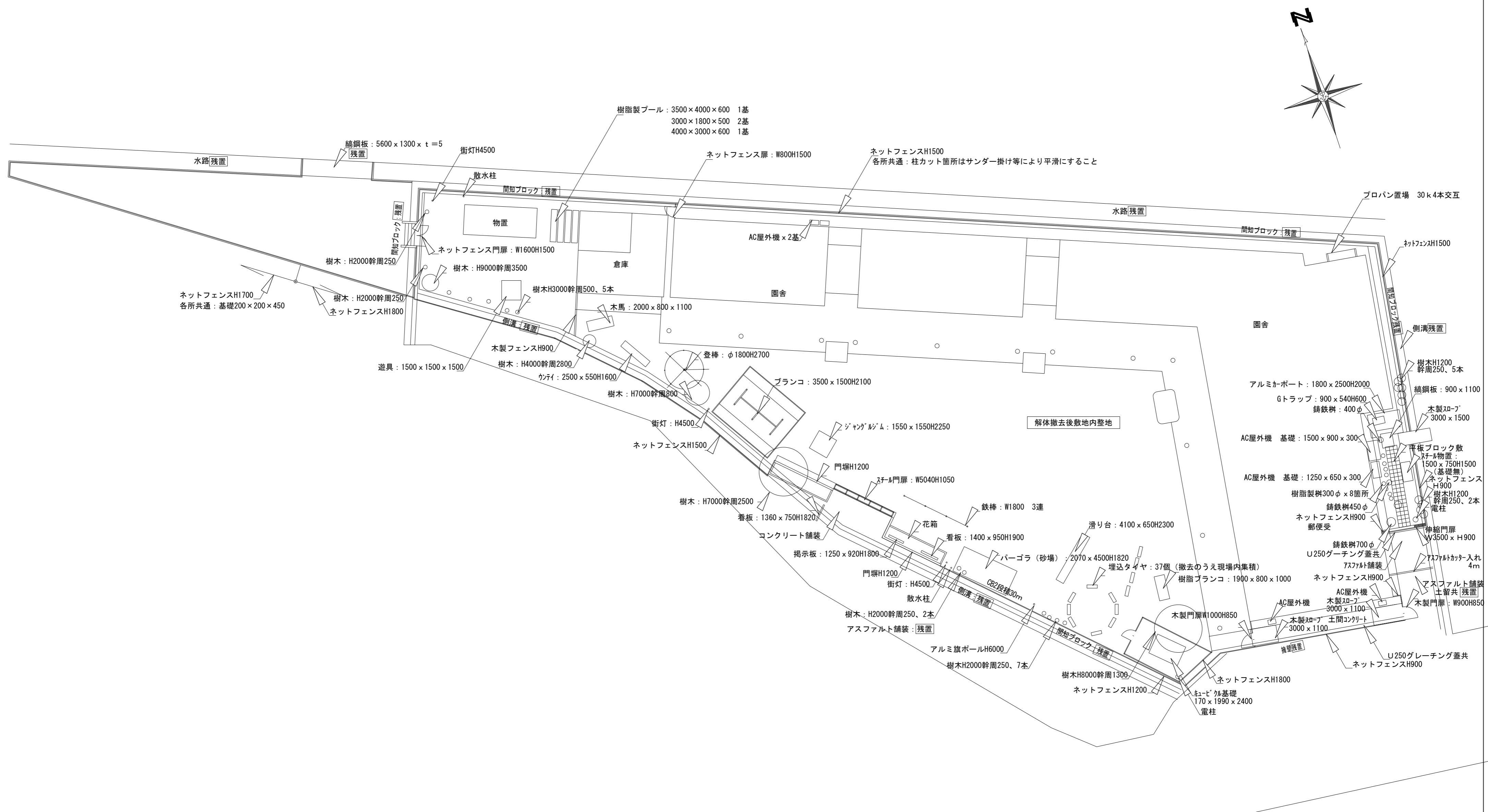
建具表

室名・符号・箇所	1 ①AD 食品庫	1	2 ②AD 保育室C	1	3 ③AD 保育室B	1	4 ④AD 休憩室前室	1	5 ⑤AD 児童便所	1		
姿図												
形式	両開きガラスドア 70		引き違いガラスドア 70		型開きガラスドア 70		←		型引きガラスドア 70			
仕上	アルミアルマイト		←		←		←		↑			
ガラス	型4		←		←		←		↑			
備考												
室名・符号・箇所	6 ⑥AD 乳児室	1	7 ⑦AD 保育室A,B		8 ⑧AD 保育室D			1				
姿図												
形式	2連4本立てガラス戸		ランマ付両袖引き違いガラス窓付4本建て引き違いガラス戸		ランマ付両袖引き違いガラス窓付引き違いガラス戸							
仕上	アルミアルマイト		←		↑							
ガラス	透明5		←		↑							
備考												
室名・符号・箇所	9 ⑨AD 保育室E,F,G	1	10 ⑩AD 食品庫	1	11 ⑪AD 遊戯室			1	12 ⑫AD 遊戯室	1		
姿図												
形式	ランマ付両袖引き違いガラス窓付4本建て引き違いガラス戸		片引きガラスドア		ランマ付2連4本建てガラス戸				ランマ付4本建てガラス戸			
仕上	アルミアルマイト		←		←				↑			
ガラス	透明5		←		←				↑			
備考												

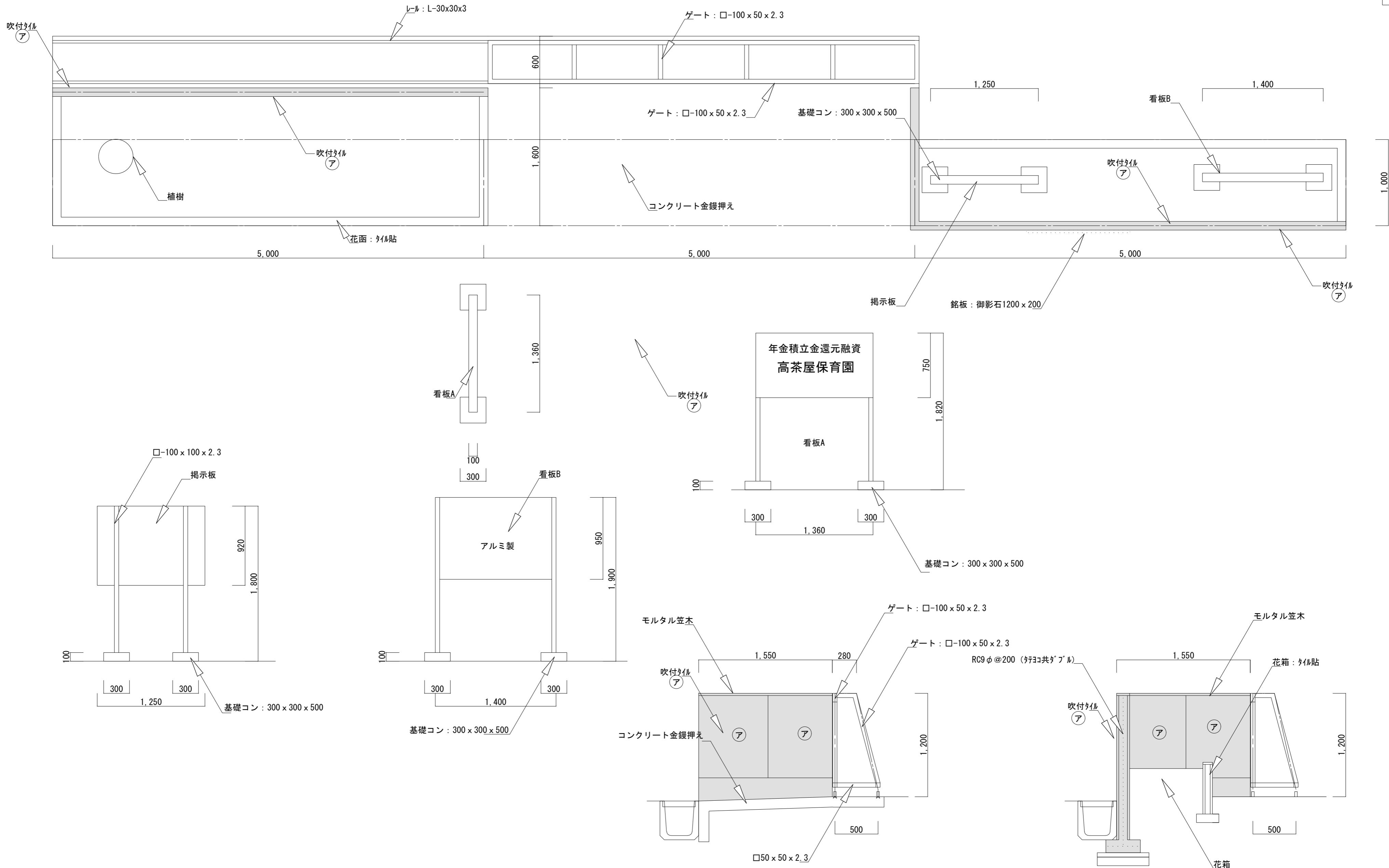
*) 枠廻りシーリングは特記なき限り20mmとする

建具表

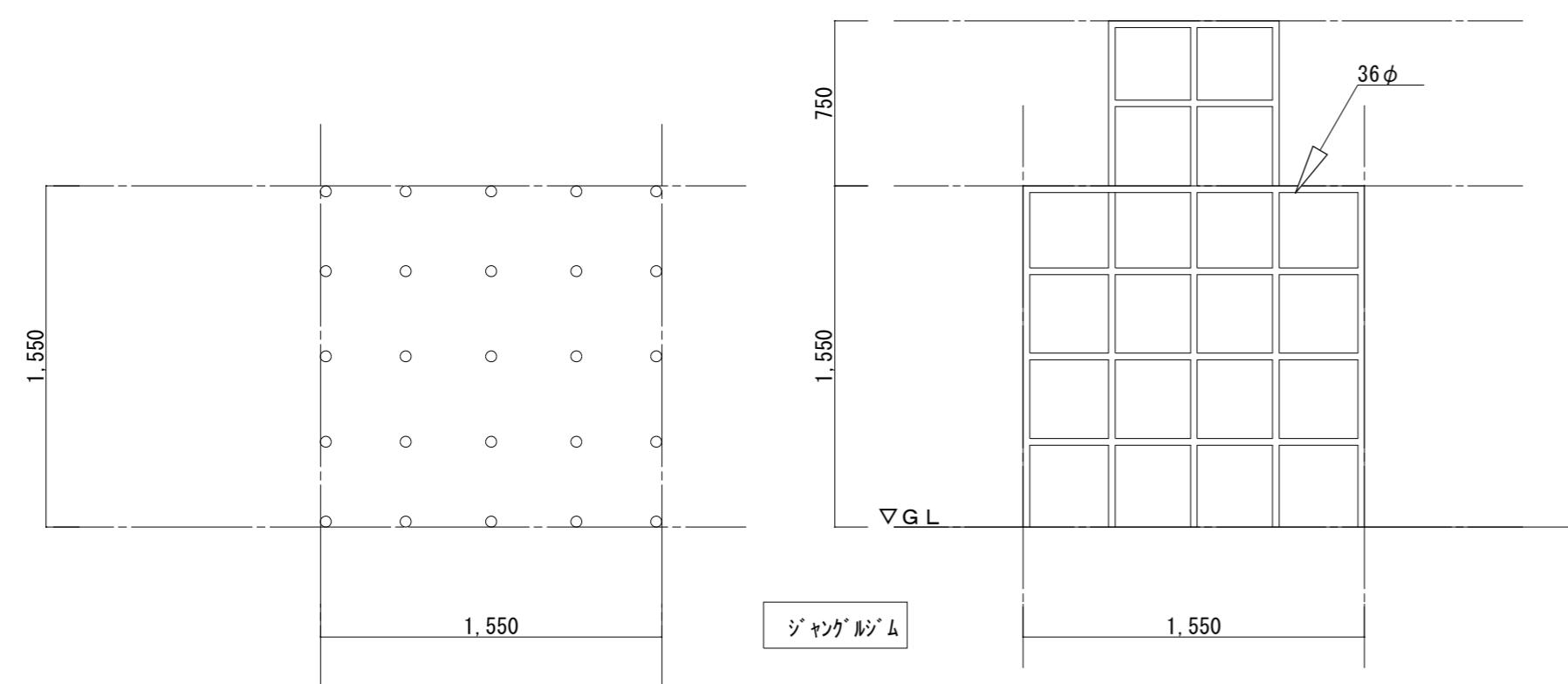
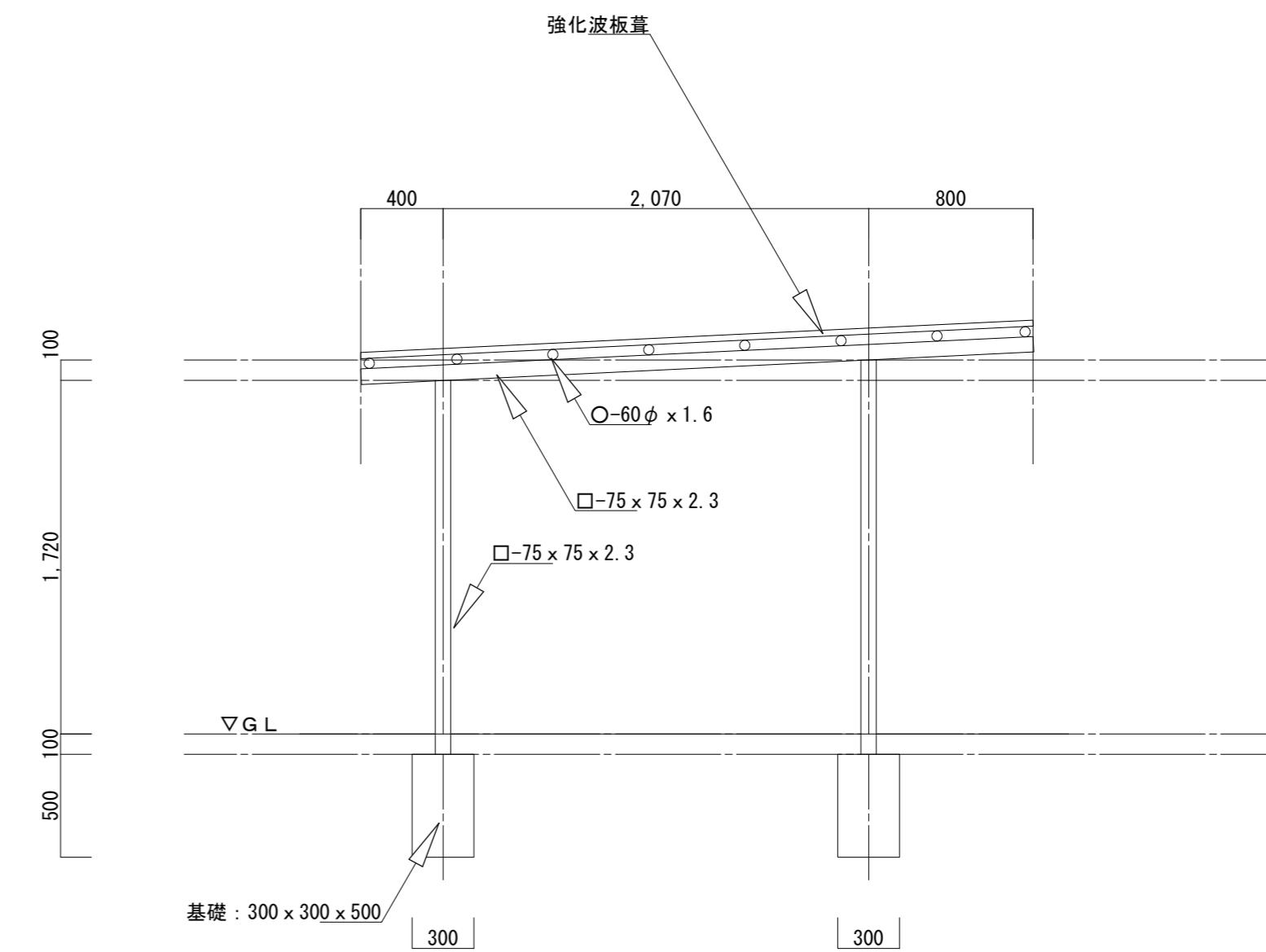
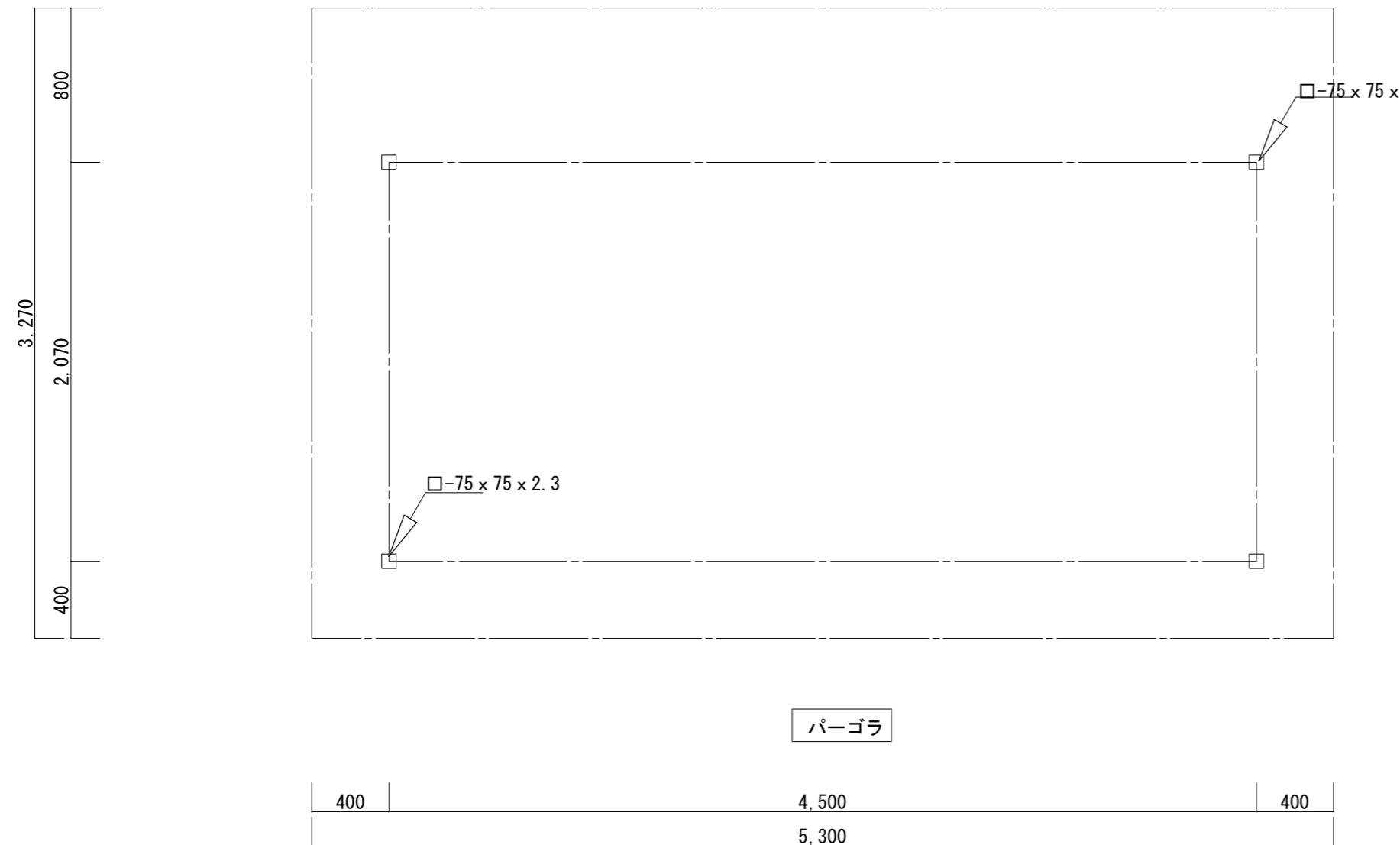
室名・符号・箇所	1 LSD 便所	2	23 AD 湯沸室	1	13 AD 医務室	1	14 AD 男子職員便所	1	15 AD 女子職員便所	1	16 AD 保育室A	1	17 AD 事務室	1	18 AD 事務室	1	19 AD 保育室A	1
姿図																		
形式	片引きハンガードア		ランマオープン 片袖FIX付片開きフラッシュドア		ランマオープン 両袖FIX付片開きフラッシュドア		片開きパネルドア		型開きガラスドア		引き違いガラスドア		ランマ付引き違いガラスドア		引き違いガラスドア		ランマ付引き違いガラスドア	
仕上	軽量スチール		アルミパーティーション		—		アルミアルマイト		—		透明5		—		—		—	
ガラス			中空プラ				型4											
備考																		
室名・符号・箇所	20 AD 便所	1	21 AD 更衣室横便所	1	22 AD 別棟物置	1	1 WD 乳児室	1	2 WD 乳児室	1	3 WD ステージ	1	4 WD 保育室押入	4	5 WD 休憩室	1	6 WD 休憩室押入	1
姿図																		
形式	片開きパネルドア	←	←	片開きガラスドア	←	片開きガラスドア	←	片開きフラッシュドア	←	引き違いガラスドア	—	4本建て引き違い障子	—	2連引き違い襖	—			
仕上	アルミアルマイト	←	←	—	—	—	—	—	—	ペニヤフラッシュ	—	スブルース	—	桑まがい	—			
ガラス				透明5		型4				型4								
備考																		
室名・符号・箇所	7 WD 保育室ほか	4	8 WD ほふく室	1	9 WD 事務室	1	10 WD 女子職員便所	1	11 WD 便所	1	12 WD 給食室	1	13 WD 給食室	1	1 SS 通路 ホー室	2		
姿図																		
形式	型引きガラスドア	4本建て襖	型引きガラスドア	トイレス	—	—	3段2連引き違いガラス窓	2段2連引き違いガラス窓	—	—	—	—	—	—	軽量バランスシャッター	—		
仕上	合板フラッシュ	鳥の子紙	合板フラッシュ	ポリ合板フラッシュ	—	—	木製	—	—	—	—	—	—	—	スラットt=0.6	—		
ガラス	透明5		透明5				透明3											
備考																		

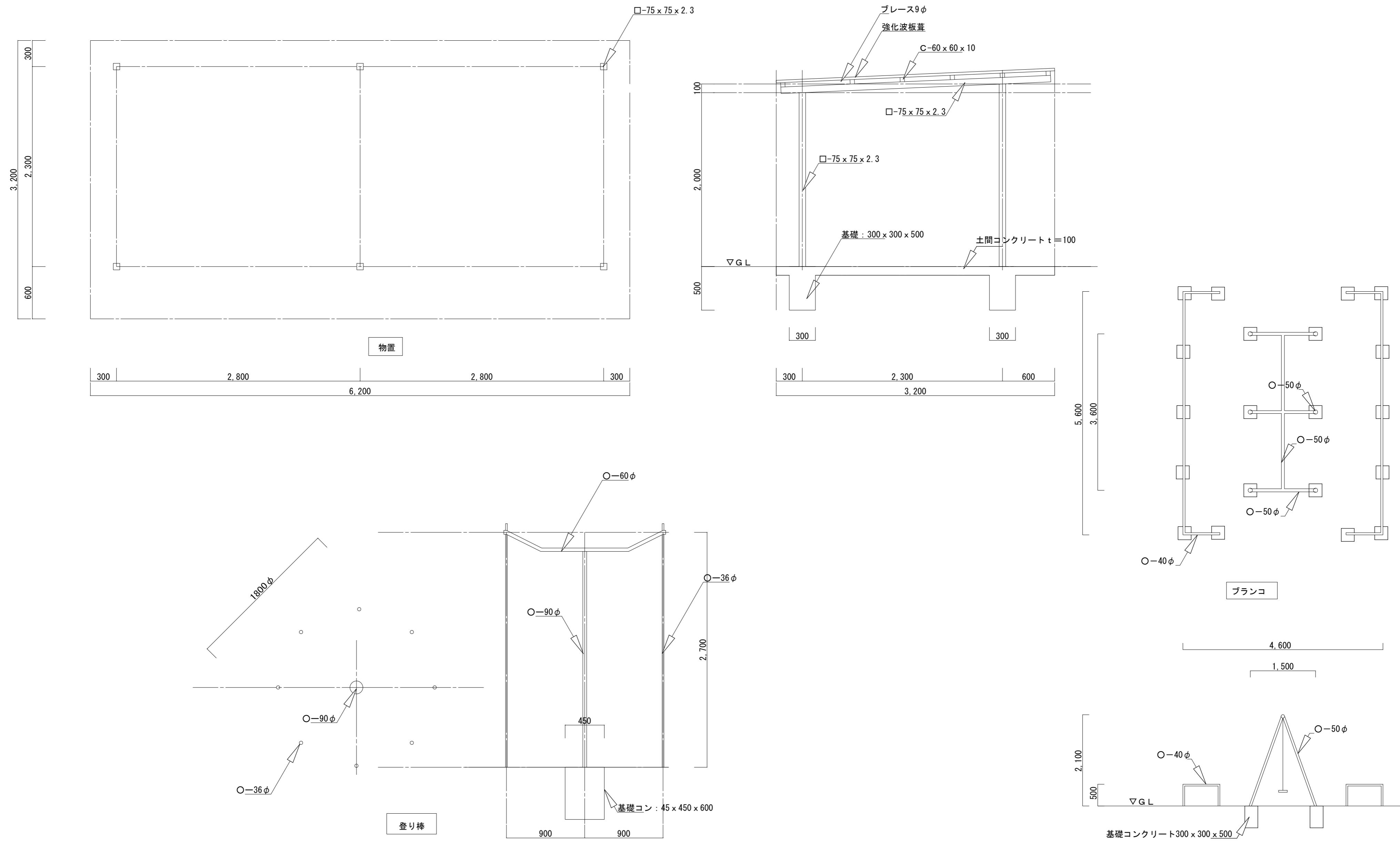


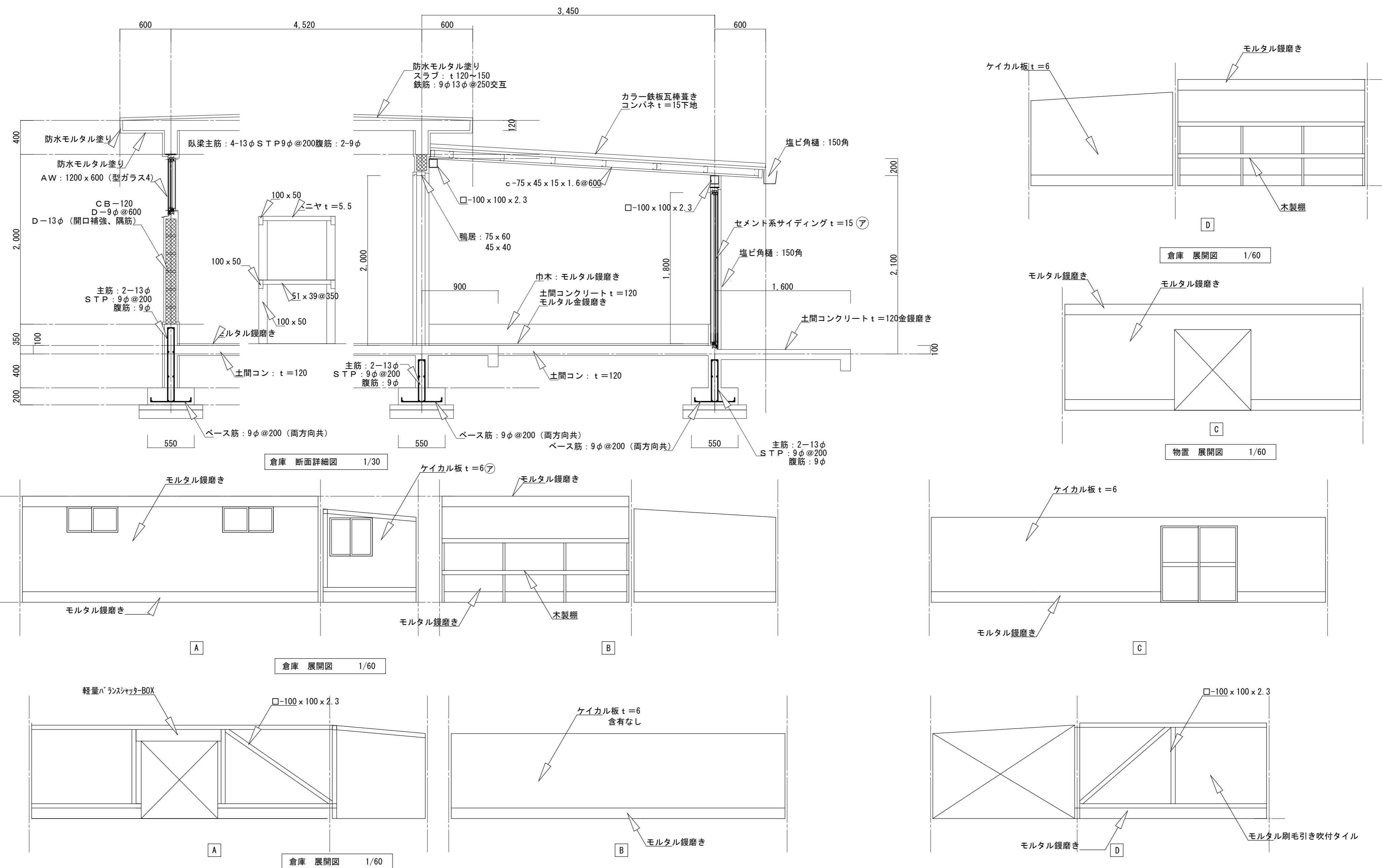
参考図



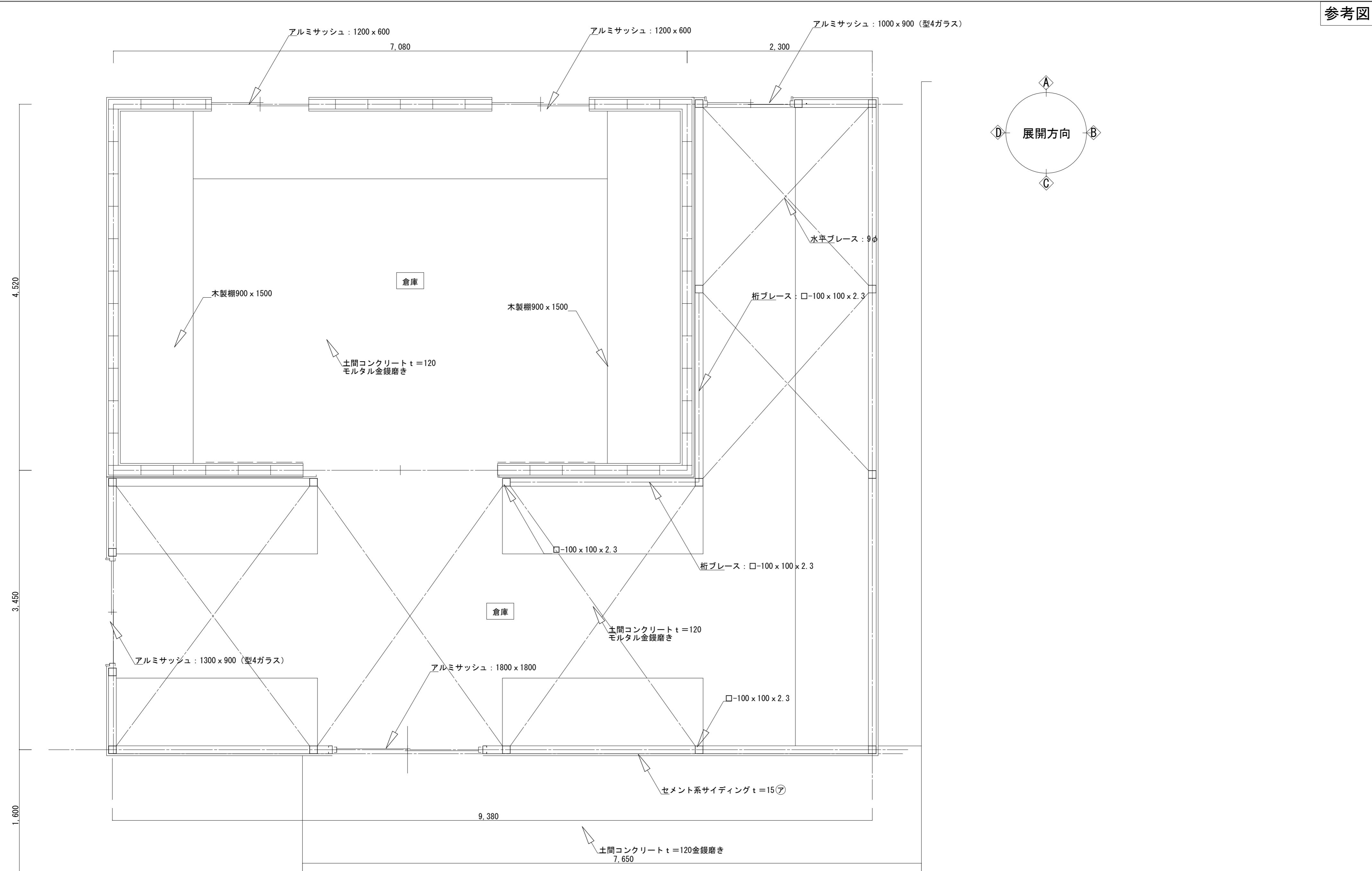
石綿含有仕上塗材：吹付タイルの除去については、敷地周辺の住環境に十分配慮し、湿式工法である集じん装置付超高压水洗工法（100MPa以上）及び湿式集じん装置付きディスクグラインダー工法にて行うこと。処理水は分析を行い、基準値以下であることを確認し放流すること。







参考図



(ア) : アスベスト含有

NAGAOKA
長岡市立南野小学校

長岡 設計

旧津市立高茶屋保育園解体工事

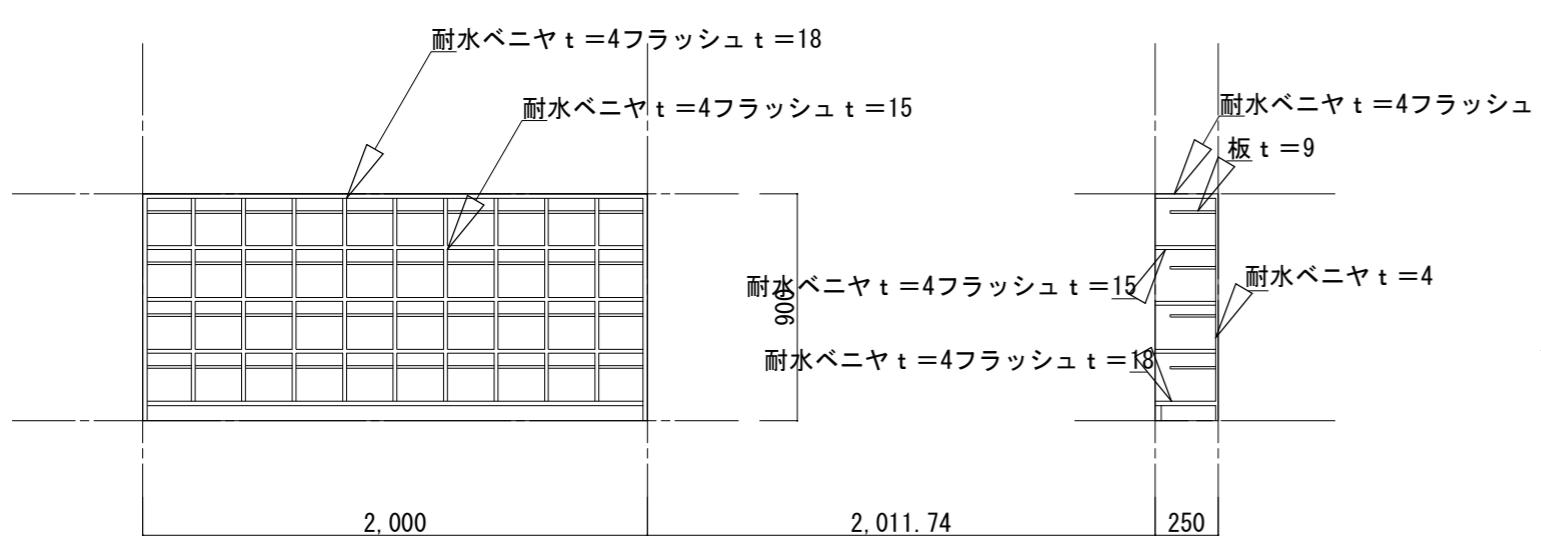
外構 詳細圖

外構 詳細図-5 1/30

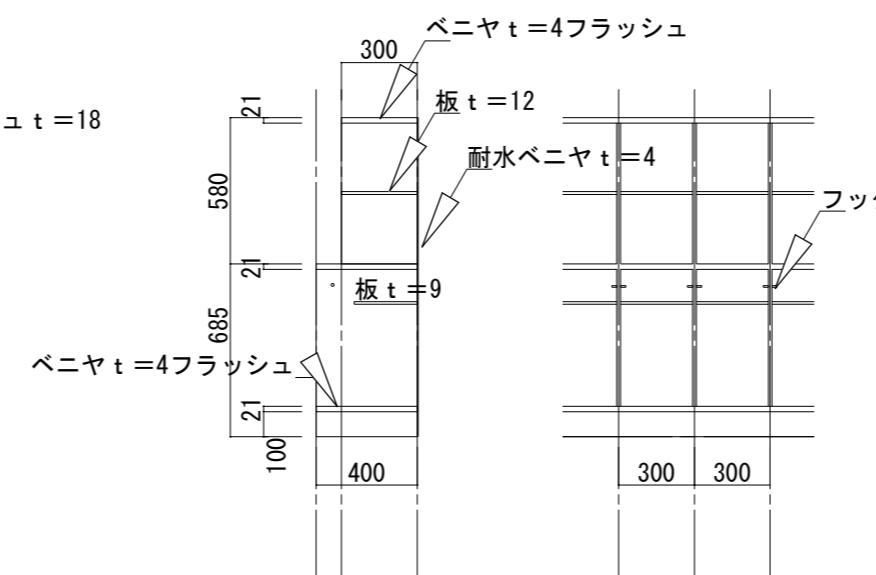
令和 年 月

A-28 原図 : A2

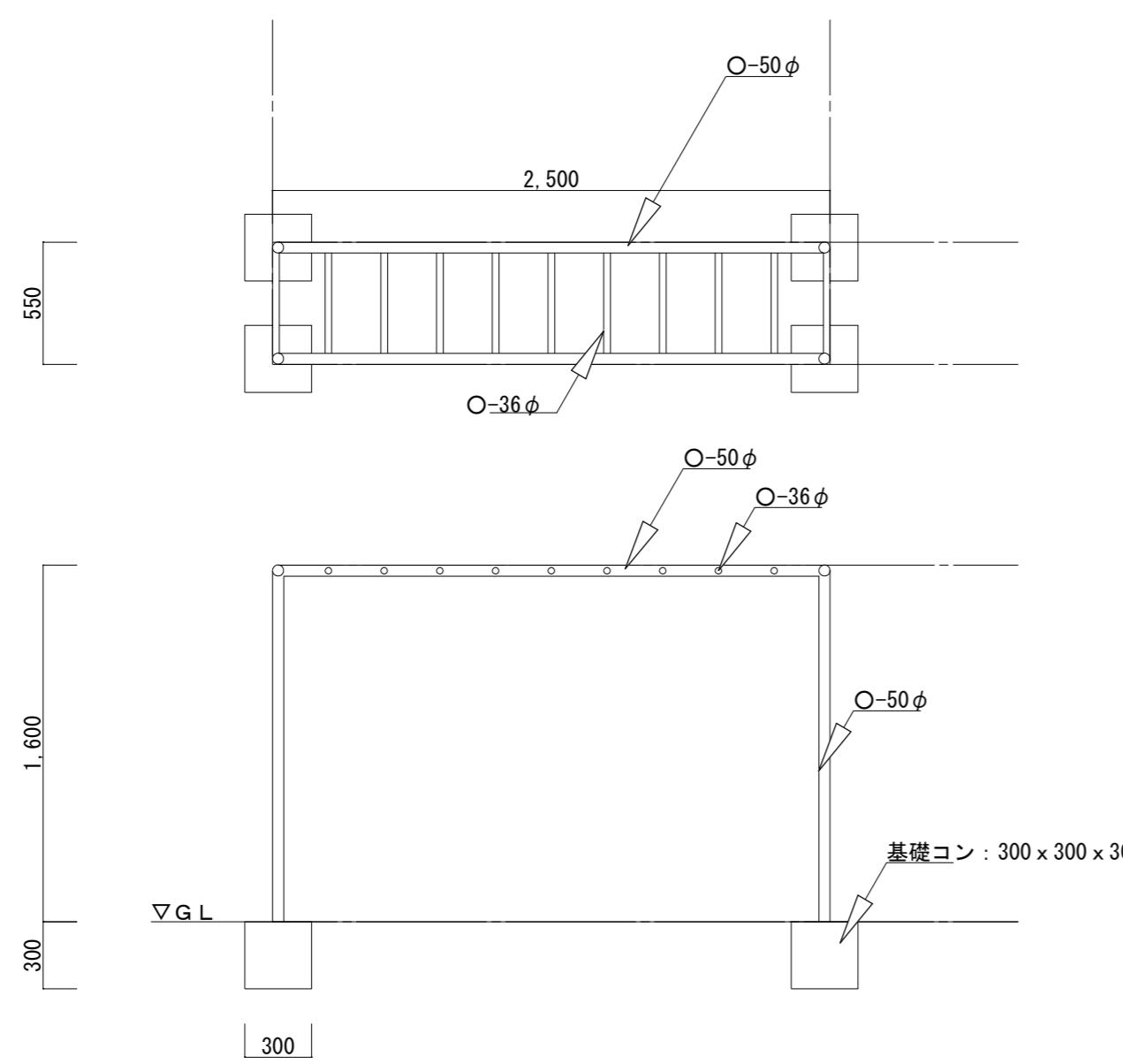
建築士
一級建築士第236153号 長岡 忠明



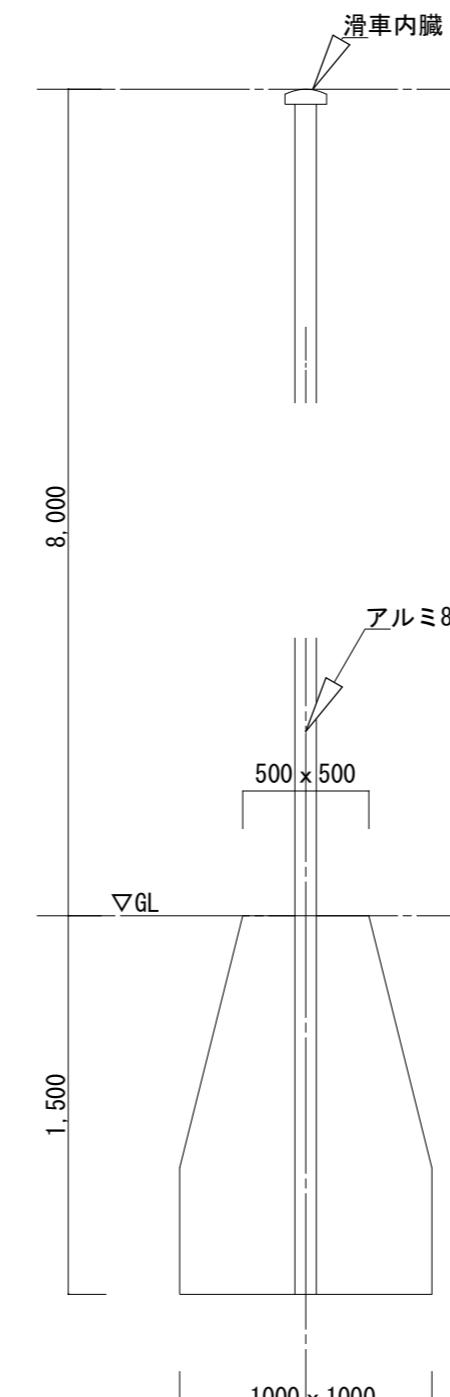
外靴箱



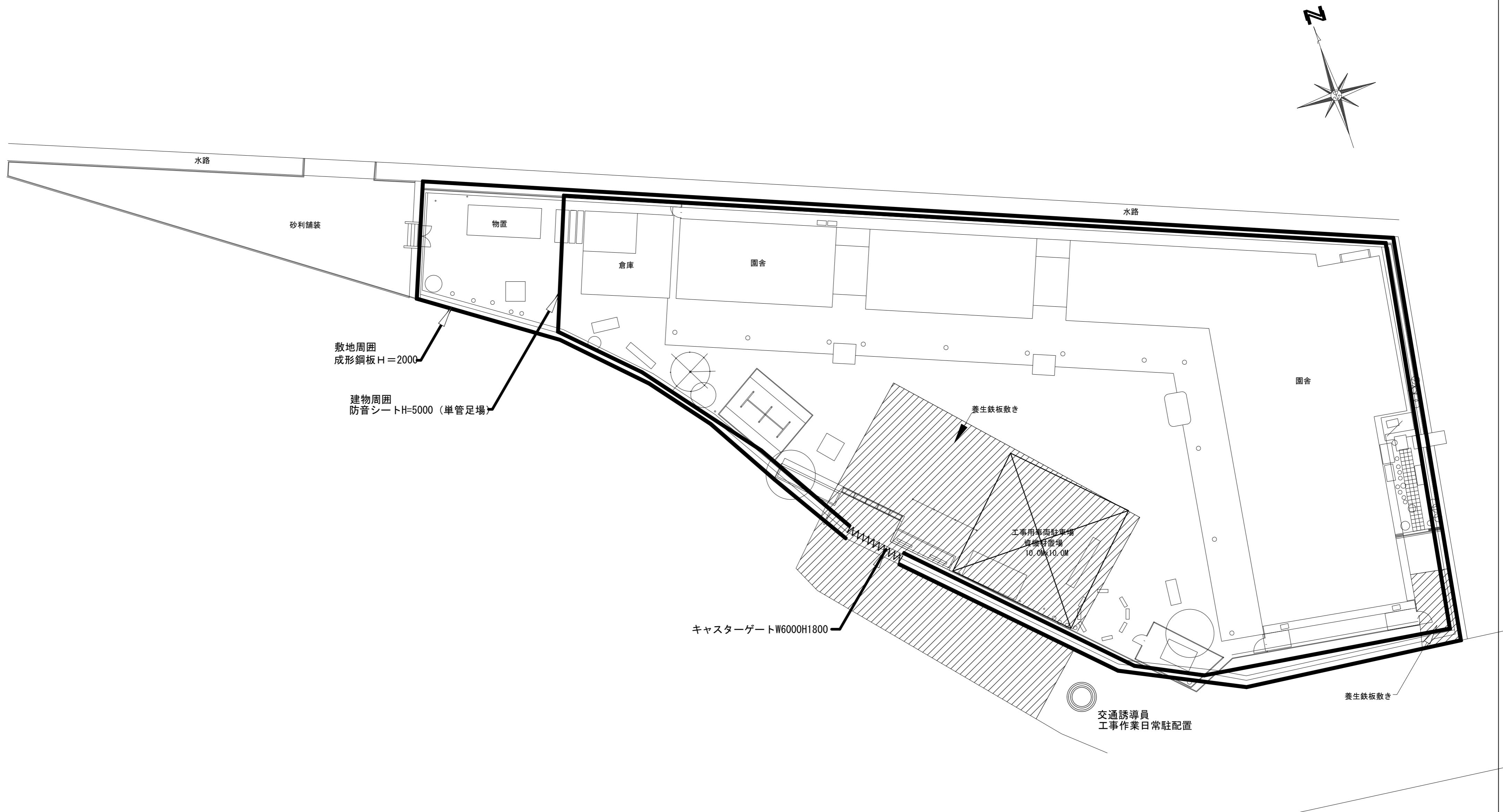
棚



うんてい



旗ポール



※騒音振動測定器を設置すること。